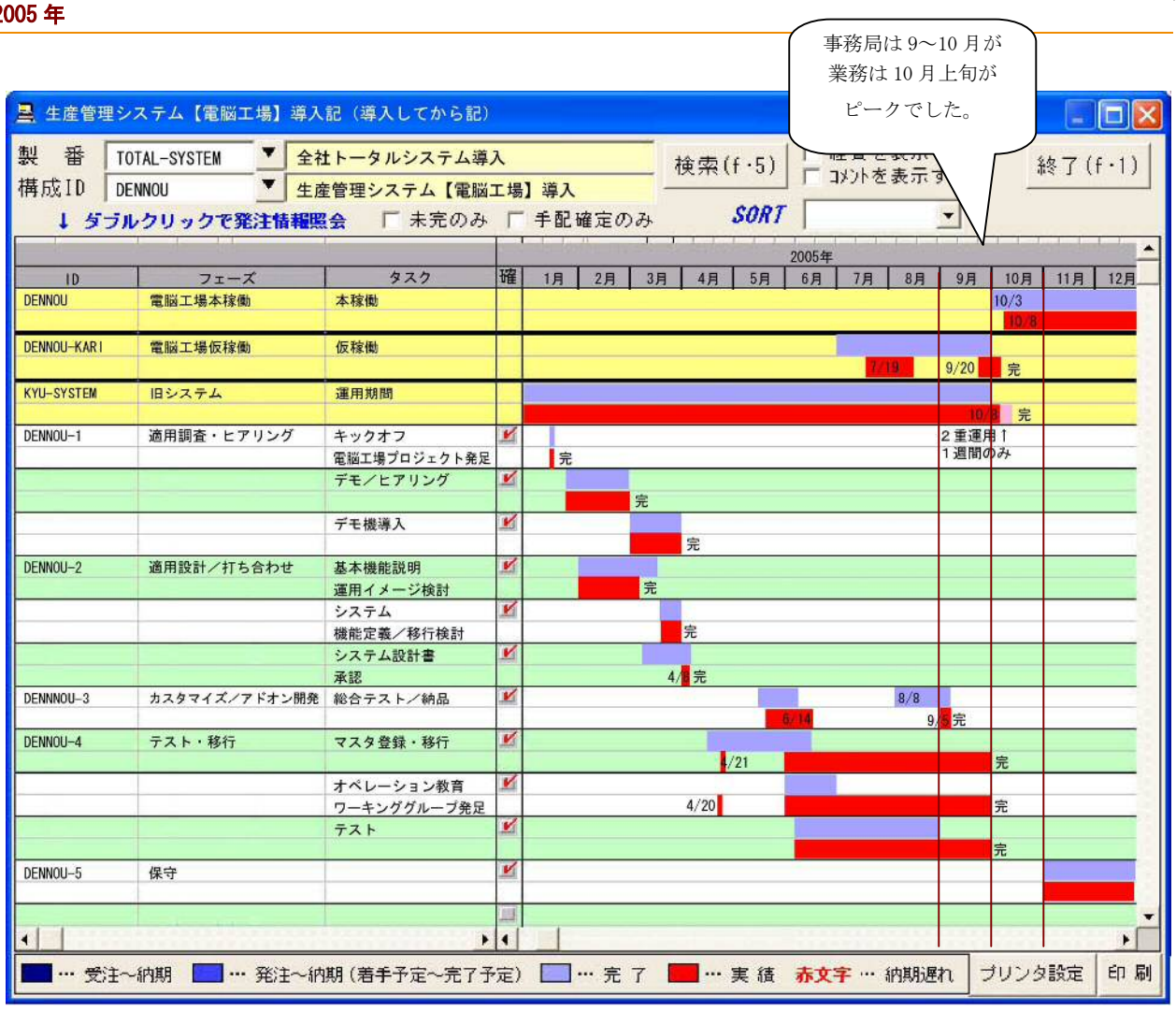
生産管理システム【電脳工場】導入記（導入してから記）

生産管理システム【電脳工場 for Windows】は、株式会社エクスの開発した、加工・組立・プロセス生産を行っている製造業向けの統合型生産情報管理システムである。生産計画の立案、受注、出荷、資材所要量計画（ＭＲＰｏｒ部品手配入力）、発注、受入、在庫、負荷、進捗から原価に至るものづくり情報を管理できる。また生産管理システムでありながら、売掛金や買掛金などの製造業向け販売管理機能を標準装備したシステムだ。我々は、数ある生産管理パッケージソフトよりこの【電脳工場】選び出し、その導入に踏み切った。

導入スケジュール

2005 年



生産管理システム「電脳工場」が本稼働し、ブログ「**生産管理システム【電脳工場】導入記（導入してから記）**」を再編成、小冊子形式に作成するに当たり、これまでの導入にかかった日程を「**電脳工場**」の「**製番進捗照会**」画面風に整理してみました。

2004 年 11 月 01 日

電話をかける 16:14

全社システムの見直しを検討する中で、特に生産管理システムの選定に頭を悩ましていた。
WEB 検索や各種セミナー参加などを行う中で株式会社エクス中国支店へお問い合わせの電話をした。
支店長不在のため折り返し連絡を頂く。
後日神門支店長より電話があり、11 月 10 日に当社にてデモを行って頂くこととなった。

COMMENT:入岡　DATE: 06/24/2005 05:47:41 PM

後で分かったことですが
最初に電話に出られたのは
広島から自転車で来られた
重親（おもそ）さんだったそうです。

2004 年 11 月 10 日

デモ開催 16:17

株式会社エクス中国支店神門支店長来社。
13：00～17：00
当社参加者：業務企画２名
松山工場工場長、生産管理課長
各種生産管理システムのデモを見てきたが、思わず目を見張る！

2004 年 12 月 07 日

「電脳工場セミナー」参加 16:18

三菱電機ビジネスシステム主催「電脳工場セミナー」へ参加する。
13：00～17：00
於：アイテム愛媛
株式会社エクス　抱社長講演
当社参加者：東予設計課長　東予工場担当者
新居浜支店担当者　業務企画２名

「電脳工場」のセミナーというより、生産管理そのものの考え方を根本から教えて頂いたように思った。
このセミナーの後にも種々のアドバイスを頂くことができた。

2004 年 12 月 20 日

「作業着手依頼書」取り交し 16:19

株式会社エクス中国支店　神門支店長来社
「作業着手依頼書」を取り交わす。
これは当社で「電脳工場」の導入を内定した旨の内容であり、具体的な見積もり等は、SE との打ち合せ（基本設計）後に取り交わすこととなる。

2005 年を迎える前に生産管理システムの選定、導入の決定ができた。

2005 年 01 月 14 日

「電脳工場」導入キックオフ 16:20



三菱ビジネスシステム　小黒様
株式会社エクス　神門支店長、吉森課長、小林様　来社
当社参加者：製造部長、生産管理課長　業務企画４名
「電脳工場」導入に向けての第１回目の打ち合せを行う。

13：30～
サポート体制、次回以降のスケジュール及び進め方等を打ち合せ。

次回以降打ち合せ日程の決定
次回は当社の実データによるデモを行うため、1/21 までにデモ用のテストデータを送付。
当社のプロジェクト委員会を発足、体制作り。

2005 年 01 月 19 日

テストデータの送付 16:22

当社の松山工場及び東予工場での現状の作業の流れとともに
その具体的なデータを FAX にて(株)エクス小林様宛お送りする。

2005 年 01 月 20 日

電脳工場プロジェクト委員会発足 16:23

社長をトップに全社にまたがり電脳工場プロジェクト委員会を発足！
各部署の精鋭陣が集まりました。
これから来期（2005 年 10 月）本稼働を目指し、一丸となって取り組みます。

2005 年 01 月 28 日

詳細デモンストレーション 16:24

株式会社エクス：吉森課長、小林様
当社参加者：電脳工場プロジェクトメンバー20 名

電脳工場プロジェクトメンバーが初めて一堂に会しての事実上のキックオフの会合となった。
当社のテストデータを元にした詳細デモンストレーションが行われた。



スケジュール
10：00～12：00　個別生産管理システム
13：00～14：00　ＭＲＰ
14：00～15：00　質疑応答
15：00～15：30　今後のスケジュール確認

2005 年 02 月 02 日

設計打ち合せ（松山工場・システム部）16:24

株式会社エクス　小林様
当社参加者：松山工場及びシステム部担当者、プロジェクトメンバー13 名

当初はシステムの機能毎に行う予定であったヒアリング、基本機能説明及びシステム運用イメージの検討を部門毎で行うこととなった。

10：00～
昨日からの雪にも関わらず広島から来社頂き、予定通りに打ち合せを始めることができた。
製造部門である松山工場とシステム部について、デモンストレーション等前回までの内容に基づき、打ち合せを重ねた。
生産管理システムとしては概ね基本機能をそのまま導入していく方向で話は進んでいるが、今後、詳細な運用面の検討が必要だと思われる。

16：00～
製造部門の大まかな打ち合せの終了後、明日の打ち合せに備え、卸部門の購買課のヒアリングを行った。卸機能であり、問題山積の予感・・・。

2005 年 02 月 03 日

設計打ち合せ（卸部門）16:25

株式会社エクス　小林様
当社参会者：各部門プロジェクトメンバー及び担当者 13 名



昨日に引き続き、卸部門（営業・購買・総務）のヒアリング及検討を行う。
10：00～
現状の OA 購買管理システムでの業務の流れを確認して頂く。
受注入力～在庫引当～注文書発行～着荷～自動売上。
現場で実際の処理を見て頂いた。

白熱した打ち合せとなった。卸の機能についてはカスタマイズが必要との認識。
カスタマイズの内容も概ね確認ができたように思うが、後日改めて詳細の打ち合せ予定。

2005 年 02 月 04 日

設計打ち合せ（東予工場・新居浜支店）16:26

株式会社エクス　小林様
当社参加者：東予工場・新居浜支店担当者及びプロジェクトメンバー11 名

東予工場においてデモ、ヒアリング、検討を行った。
当社は、2/2 に打ち合せを行った松山工場、システム部とは別に東予工場を製造部門として持っている。
システム運用は松山・東予とも統一するが、東予工場での現状と要望のヒアリングを行った。



10：00～
東予工場の方にデモンストレーションを中心に進める。
松山工場より２名（製造部長・生産管理課長）も参加し、内容検討する。

13：00～
新居浜支店の方を交え、詳細確認。

前日までの打ち合せ同様、やはり、運用面及び卸機能での詳細な詰めの必要性を実感する。
新居浜支店の方への説明及び検討は次回改めて行うことになった。

数日前の雪が、東予工場への道々には残っていました。寒い！

2005 年 02 月 09 日

設計打ち合せ（新居浜支店）11:26



株式会社エクス　小林様
当社参加者：新居浜支店担当者及びプロジェクトメンバー7 名

13：00～　新居浜支店においてデモ及び質疑応答。

具体的なおかつ建設的な打ち合せとなった。
卸機能、製造物のどちらについても、先週までの打ち合わせ内容も含めて簡単な方向性や結論を見出すことができたように思う。

2005 年 02 月 15 日

目標評価会議 19:16

毎月 15 日に定期的に開催されている目標評価会議の場で導入予定の「電脳工場」について簡単な紹介及び要望を伺った。

参加者：
松山工場　藤井部長、松下課長、池内課長
松山設計　昇高係長
技術営業　岩城次長、大川課長
東予工場　高橋課長
東予設計　矢野課長
新居浜　　土岐次長
業務企画　入岡主任、亀岡



15：00～17：30　東予工場２Ｆ会議室

各担当者より目標に対する具体的な実績報告や話し合いの後、電脳工場について簡単な説明。
あわせてその他の基幹システムについて方向性を示す。

2005 年 02 月 17 日

デモンストレーション 17:58

当社の営業所を代表して参事と技術営業の課長が出席し、電脳工場のデモンストレーションを行う。



参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：杉山参事、大川課長、業務企画３名

10：00～　本社会議テーブルにて

実際の現場の方の意見が聞けて、参考になった。
現場のほとんどの要望に対し、即答できる電脳工場ってスゴイ！

松山では春を呼ぶ椿祭り。例年なら寒いのですが、今年はあったか。雨なのが残念です。

設計打ち合せ（総務）18:09



参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：総務２名、業務企画３名

13：00～14：45　本社会議テーブル

当社では電脳工場をメインに「勘定奉行」や「手形の達人」、「資金繰りの達人」、「人事奉行」などのソフトを導入予定。
具体的で建設的な話し合いができたように思う。

設計打ち合せ（購買課）18:20



購買課（卸機能）の打ち合せを行った。

参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：購買課４名、業務企画３名

15：00～19：30　本社会議テーブル

様々に話し合いを行った。
購買管理や卸、仕入って奥が深い・・・。
困難な点も、きっとみんなで乗り越えよう！！

体調の悪い中、無理を言って遅くまで打ち合せにつきあってもらいました。

2005 年 02 月 23 日

設計打ち合せ（購買課）続き 16:45



購買課（卸機能）の打ち合せを行った。

参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：購買課４名、松山工場調達課１名、業務企画４名

10：30～14：30　本社会議テーブル

前回に引き続き打ち合せを行う。
現状、人間系でカバーしている部分のシステム化の考え方が統一できないところが当社の難点かもしれないと思う。
生産管理システムの導入に向け、今まで生産管理や購買管理に関する本を読んで来たつもりだったが、まだまだ足りない。また、本からの知識だけでなく現場の声をもっと聴きたいと実感。

事務局打ち合せ 16:56



事務局メンバーでの打ち合せを行った。

参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：業務企画４名

15：00～17：00　本社会議テーブル

これまでの打ち合せ内容の再確認を事務局メンバーで行った。
システム導入にあたり、システム部門と現場との「言葉の壁」の厚さをしみじみと感じた１日でした。

2005 年 02 月 24 日

設計確認 17:02



これまでの打ち合せ内容をエクスさんがまとめて下さった。その内容を元に、再確認を行った。

参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：松山工場１名、東予工場２名、松山営業１名、業務企画４名

10：00～16：30　本社会議テーブル

聞き取りの内容を、項目毎に要件、対策、処置・・・とまとめて頂いたものを１つ１つ再確認していった。
こうやって１つの表になってまとまると、かなりの項目数があることに驚きを感じた。
繰り返しみんなで集まって知恵を絞ることで、当社にとってはかなり精度の高いシステムへと進んでいるように思う。

今年は例年になく寒く、この日も四国では雪が降り始めた。
本社のある松山ではまったく降らなかったが、東予工場がある西条市や今治の方面ではかなりの積雪。
高速道路も通行止め。
打ち合せも 16 時過ぎには終え、帰路に着きました。

2005 年 02 月 26 日

株式会社エクス　会社訪問 17:22



別件での大阪出張の折り、株式会社エクスさんの本社へ事務局を代表して２名がお邪魔しました。

土曜日にも拘わらず、抱社長を初め、営業部長、広島支店長、支援課長、事務の女性もにこやかに出迎えて頂きました。

14 時から 30 分程度でしたが、お伺いさせて頂きホントに良かったです。

前日から ISO セミナーで大阪入り、当日は関連会社のホームページ作成講習のスケジュールでしたが、その中で、お伺いしました。
到着した時には青空が見えていたのに、帰る時には吹雪のような状態。すぐに止みましたが寒い日でした。
エクスさんの会社は会議室が多いよう（うらやましい）で、システムの会社だな～という感想でした。

2005 年 03 月 02 日

マスタ移行打ち合せ 19:57

マスタの移行について打ち合せを行った。

参加者：株式会社エクス　小林様
当社参加者：松山営業１名、業務企画２名

10：45～16：00　本社会議テーブル

現 OA システムで利用しているマスタ類と、電脳工場のマスタとの簡単な突き合わせを行った。
詳細は次回以降となったが、現システムのマスタとの連携は楽観視している。過去の実績として現システムのデータを登録する場合にも、条件付きではあるが、現場の希望に添えると思える。

毎週行ってきた打ち合せだが、来週は１回お休み。再来週までにカスタマイズや追加の画面（案）、考え方等をまとめてもらい、説明を行ってもらう予定。
工場サイドは現行の考え方のまま進めそうだ。

2005 年 03 月 03 日

電脳工場＝夢工場？ 08:23

外部団体による当社松山工場の工場見学が行われた。
10 名ほどの方が来社され、当社の社長及び製造部長が工場内をご案内しました。
その折りに当社の会社案内と一緒に「電脳工場」カタログも配布しました。
当社の社長は「電脳工場」を「夢工場」と呼んでいましたが・・・。
きっと、この生産管理システムに大きな夢を持って頂いているのだと思います。

2005 年 03 月 11 日

案件内容 11:23

エクスさんが設計打ち合せ内容をまとめて下さった「案件一覧」及びその「案件内容」が届きました。
なんと、総ページ数 125！

プロジェクトメンバーに配布、来週の打ち合せに備えます。

来客者があると、経営陣が「電脳工場」の紹介をされます。
「ボタン一つで、すぐに処理できる」と。

社内でも大きな期待をして頂いていることをひしひしと感じます。
7 月仮稼働、10 月本稼働を目指して、私たち事務局も頑張りますっ。

2005 年 03 月 16 日

設計打ち合せまとめ 09:36



この数ヶ月間、打ち合わせてきた内容の総まとめを行う。
参加者：
株式会社エクス　小林様
三菱電機ビジネスシステム　小黒様
当社参加者：プロジェクトメンバー20 名

10：00～20：00　本社会議テーブル

先週届いた 125 ページの資料と追加の資料３枚を元に進める。
案件内容だけで 140 項目を超える内容で、様々に意見を交わした。
大筋で今回の決定で今後の作業が進むこととなった。

途中休憩で広島のお菓子、松山のお菓子を頂いた。頭を使っているためか甘い物が美味しい・・・。

2005 年 03 月 23 日

本社打合せ 22:17



参加者：株式会社エクス　小林様
当　社：プロジェクトメンバー

10：00～19：00　本社会議テーブル

前回打合せの補足説明を兼ね、本社にて打合せ。
卸に関する内容となった。
現状の OA システムは便利機能がたくさんある。
そのまま移行するわけにはいかないことも・・・。
たくさん話し合いました。
終了後、エクスさん、事務局及び残った営業メンバーで話し合いました。
お互い妥協する点は妥協するが、納得するまで話し合うことは、本当に大切ですね。

22：00 まで残って話し合いました。
それから広島までエクス小林様は帰られました・・・。
その後、事務局、残った営業メンバーはなお、話し合っています。

当社の基幹システムであるだけに、話は尽きません。

2005 年 04 月 05 日

注文書レイアウト決定 12:02

参加者：購買課、業務企画（事務局）

16：30～18：00　本社会議テーブル

注文書のレイアウトについて確認を行う。
調査、確認事項は残ったが、大筋で決定することができた。
注文に関する必要な項目の絞り込みができたので、これで、また一歩、着実に進めていると思います。

2005 年 04 月 08 日

システム基本設計書 16:27



参加者：株式会社エクス　小林様
当　社：プロジェクト事務局

10：00～14：00　本社会議テーブル

システムの基本設計書を受領した。
また、詳細な部分について再確認を行った。

事務局の私たちも、基本設計書を熟読し、内容を確認したいと思います。

2005 年 04 月 12 日

株式会社エクスへ伺う 11:11

事務局の中から２名が、株式会社エクスさんの大阪本社へ伺いました。
会議室でみっちり２日間を過ごしました。

ちょうど、当社の関連会社ファステムエンジニアリング株式会社が出展している A-PACK2005OSAKA が、インテックス大阪で開催されており、最終日には、そちらにも伺いました。
この機械はポリオートセッター。自動機械です。





2005 年 04 月 20 日

Working Group 体制の発足 11:18

当社の「電脳工場プロジェクト」はその他基幹システムの導入も含め、全社トータルシステムとして、その導入の実作業段階に入りました。
電脳工場プロジェクトを発展させた Working Group 体制を新たに発足、進んで行きます。

当社の経営陣は言います。
「この『電脳工場』というネーミングはすばらしい。
そもそも『工場』とは加工場であり、資材や部品をインプットすれば『加工』して製品をアウトプットする。
このシステムもまさしくデータをインプットして『加工』してくれる『工場』そのものだ」と。

７月仮稼働まであと２ヶ月余り。
全社団結の下、ガンバリマス！

2005 年 04 月 21 日

データ移行打合せ 16:08



参加者：株式会社エクス　小林様
当　社：プロジェクト事務局

10：00～16：00　本社会議テーブル

現行システムのデータを新システムへ移行する際の注意点等を打ち合せした。

2005 年 04 月 29 日

製造部（松山）WG グループ長任命 14:00

参加者：
プロジェクトリーダー
製造部（松山）WG グループ長
事務局

12：50～13：30　当社松山工場会議室

製造部（松山）WG のグループ長任命の嘱託状がプロジェクトリーダーより手渡された。
今後の導入計画や全社トータルシステムについての説明がなされ、意思統一を行った。

2005 年 05 月 02 日

操作方法説明 13:52

参加者：営業事務２名
16：00～17：00　本社会議室

全社トータルシステムを導入後、実際に操作を行う担当者の方に、簡単な操作方法をデモ機を使い、体験してもらった。
実際には多少のカスタマイズも入るため、デモ機のままではないが、操作方法等慣れてもらうのを目的とし、今後も、業務に支障のない範囲で、実際に触ってもらう予定。

操作手順などの資料やフロー図の必要性を実感しました。今後、実際の当社用ソフトの手順書を早急に作成していきます。
また、マスタ登録にも早急に取りかかりたいし、ハード面の設置作業も進めていきます。

2005 年 05 月 06 日

尾道営業所 WG 説明会 13:53



参加者：尾道営業所、業務企画

17：00～19：00　尾道営業所応接室

全社トータルシステムについての説明及び電脳工場のデモ機を操作しながら実際の操作方法を簡単に確認した。

2005 年 05 月 11 日

これが本当の・・・？18:35





2005 年 05 月 12 日

東予工場ＷＧ説明会 21:33



参加者：東予工場、業務企画

17：10～19：30　東予工場会議室

全社トータルシステムについての概略説明を行った。
現在使っている旧システムのマスタを移行した場合にコードが変わるのか、ユーザー毎の利用できる画面等の設定などの質問があった。

2005 年 05 月 13 日

改造画面の確認 08:51

カスタマイズ部分について、当社の常務も参加し、担当者との確認を行った。





2005 年 05 月 14 日

事務局に対する講習会 16:24



終日、「電脳工場」開発元株式会社エクスさんによる講習を受けました。
これによって、さらに「電脳工場」の理解を深めました。

2005 年 05 月 16 日

広島営業所 WG 説明会 16:07

参加者：広島営業所、業務企画

13：00～　広島営業所内

全社トータルシステムについての概略についてデモ機も使い、説明を行った。
また、新システム導入に伴う PC、プリンタの入替を行った。

2005 年 05 月 19 日

講習会参加 10:27

事務局を代表し、２名が講習会に参加しました。
生産管理とは？、電脳工場でどう管理する？、等、じっくり教えてもらいました。



2005 年 05 月 24 日

電脳工場セットアップ 17:19

5/23、24 の両日で、株式会社エクスさんが広島・大阪からお越しになり、電脳工場のセットアップをしてくださいました。
その後、生産管理及び電脳工場での「MRP システム」「製番管理システム」の各システムフローを確認しました。



なんと！広島の重親さんは、広島～松山間を自転車でお越し頂きました～！！
エクスさんは、どんな辺境地であっても駆けつけてくださることが実証されました。







2005 年 05 月 27 日

講習会参加 21:09

事務局を代表して２名が講習会に参加しました。

MRP と製番管理システムを実際に電脳工場を使って体験。
当社で気になっていた疑問点が明確になりました。

大阪のエクス本社のそばには、愛媛県事務所があります。
近所にはおいしくて安いカレー屋さんもあります。
それから緑が多くて、お昼は木陰でランチをしている OL さんもたくさんいました。
ちょうど新緑の季節（ちょっと過ぎていますね）で、気持ち良かったです。

2005 年 06 月 03 日

新システム用 PC11:29

システム導入に伴い、ハード面も整えました。
ソフト面だけでなく、ハード面でも準備が整いつつあります。
仮稼働まであと１ヶ月。



2005 年 06 月 06 日

マスタ移行詳細打合せ 18:48



10：00～　本社会議室

マスタ移行や基準情報について具体的に打合せを行った。
夕方にかけて電脳工場セットアップを行った。

2005 年 06 月 14 日

カスタマイズプログラム納品 14:28

10：00～　本社会議室

マスタの設定、運用フラグ等を午前～午後にかけて説明頂きました。
事務局中心で作業をしておりましたが、本日は、「全社トータルシステム」プロジェクトのプロジェクトリーダーも顔を出されました。
その後、各自 PC に Oracle 及び電脳工場を順次セットアップ。
私のノート PC でも電脳工場が動くようになりました。
サーバにつながってすでに移行作業済の品目マスタを確認。
移行作業担当者のガンバリが見えました。







セットアップ作業をしている内にすっかり日が暮れましたが、とてもキレイな夕焼けを見ることができました。
明日以降、デスクトップ PC にも電脳工場をセットアップしてみようと思います。

2005 年 06 月 17 日

「会社をかえる５Ｓ、３定」10:44



愛媛機械工業協同組合開催の研修会に、事務局から２名が参加しました。
現場改善の基本としての「５S、３定」についての研修会だった。
「５S」とはいうまでもなく「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ」。
「３定」は「どこに（定位）、なにを（定品）、いくつ（定量）」置くのか。

現場（会社）に存在する「ムダ」の考え方、見つけ方や、
他品種、短納期に対応する生産管理手法として「新 IE 技法」の紹介、
新 IE での５S、ムダの見つけ方を紹介頂いた。

また、改革のポイントや改善の糸口等、「会社をかえる」＝意識改革のため、５S や３定を１つの手法としてお話し頂いた。
新 IE や５S、３定の徹底から見た工程や作業効率や、ISO（品質、環境）との関わり等多角面からの経験を元に

したお話しで、大変興味深いものでした。

当社は、今回導入の電脳工場を初めとする全社トータルシステムに、ISO も取り込んでいく計画だが、ますますその必要性を感じました。

今回は、愛媛県の機械工業協同組合開催の研修会であり、他社の参加者はほとんど工場等現場の責任者クラスの方々でした。
懇談の折のみなさんのお話の中にもいろんなエッセンスがあり、大変勉強になる１日でした。

2005 年 06 月 20 日

電脳工場操作講習（事務局）12:53

電脳工場の操作を、研修した。
品目マスタ、品目構成マスタの登録から始め、受注入力、所要量計算、発注、受入、売上までを行なった。
講師は、株式会社エクスで研修を受講した事務局員が担当した。




私は一連の処理作業を、一貫して行なうのは初めてだった。
品目構成マスタの登録では、通算の原価が見えるが、何度やっても、半額くらいの金額にしかならず、見直しに時間がかかった。結局、品目構成の登録時に、単価を一桁落としてしまっていたため、と判明。すべての金額が合って、すべての手配がかかった時は、達成感さえ感じました・・・。
この研修を元に、毎日の業務としてみんなが使いやすいよう、操作マニュアルを作成していきます。

バーコードを使っての処理もバッチリでした。

2005 年 06 月 22 日

奉行シリーズ 10:18

㈱オービックビジネスコンサルタントの方が来社され、打合せを行ないました。
当社の「全社トータルシステム」は**電脳工場をメインに OBC の奉行シリーズ**を連動させ、経理はもちろん人事給与までを網羅します。
すべて、10 月本稼働を目指します。



2005 年 06 月 27 日

マスタ移行の確認 19:23

仮稼働まであと少し。
旧システムから移行したマスタデータの確認とその他細かな確認を行なった。



～～～今後のスケジュール～～～
６月２９日～７月１８日
「テスト運用」（テスト用の環境）を稼動。
「テスト運用」ではどのような操作を行ってもかまいません。
７月１９日～９月末
「並行運用」を本稼動まで稼動。
「並行運用」では定められたルールによる運用となり、実際のデータと同期を取ります。



お昼前から、マスタ移行の担当者、日次データの連携プログラムの担当者とエクスさんで会議室にこもり、調整を行なっておりました。
私は、別途、自分の席で「簡単操作マニュアル」を作成しておりました。
普段使用している PC はデスクトップで、こちらには自分で「電脳工場」をセットアップ。
その画面をコピーしながらビジュアルなマニュアルを作成・・・するはずが、なんと！エラー発生！隣のボス PC でもエラー。でも、なぜか全く異なるエラーでした。
結局、会議室にこもっているエクスさんをお呼びすることに・・・。
半日近くかけて復旧して頂きました。

2005 年 06 月 28 日

電脳工場インストール 13:05




広島営業所・尾道営業所での作業風景

テスト環境での仮稼働に向け、順次、電脳工場のインストールを進める。
すでに、東予工場・新居浜支店には数台にインストール済。
松山工場の PC にも事務所を中心にインストールを行なう。



現在、尾道営業所のそばではこんなものが見えます。

大和のセットの一般公開は 2005 年 7 月 17 日～2006 年 3 月 31 日。
入場料：大人 500 円。駐車場：200 円。

エクスの当社担当者である小林様のお父様が事務局をされるそうです！

ちなみに、広島営業所へ行く場合にフェリーを呉でおりると、すぐ側に「大和ミュージアム」があります。

2005 年 06 月 29 日

株式会社エクス中国支店 13:11





当社の広島営業所から尾道営業所への移動途中、株式会社エクス中国支店へお伺いしました。
突然の訪問にも拘わらず、支店長もお時間を取って応対頂き、今後の計画等お話しをしました。

ソファもコーポレートカラーのグリーンに揃えられた、素敵なオフィスでした。

それから、この日、私たちのボスは 40 歳の誕生日でしたっ。

2005 年 07 月 06 日

電脳工場インストール 08:24

新居浜支店及び東予工場事務所の全端末へ電脳工場のインストールを行なった。
この日は新居浜支店待望のＢフレッツ開通日！環境も整いつつあります。




前回もそうでしたが、今回もインストールの途中、ウィルス感染端末発見！
なぜか動作が怪しい、インストールに失敗する・・・どうしてなのか試行錯誤の結果、ウィルス感染と判明。この機会に発見、対処できて良かったです。
皆さん、くれぐれも気を付けましょう！




2005 年 07 月 08 日

生産管理のデファクトスタンダード 17:17

今日は突然の来訪者がありました。

広島から来られた販売店のＢ社さん。
生産管理システムとして「電脳工場」のご紹介をされておりました。
愛媛地区をローラー作戦展開中に、当社に来られたようです。

「電脳工場」が生産管理のデファクトスタンダードになる日もそこまで来ていますね！

テスト運用が始まり、歳？のせいか、最近はすっかり疲れが取れません。
ボスは今日も栄養ドリンクを朝、昼と飲んでおりました。
そのドリンクには**「ビジネスのつらい疲れに」**と書かれています。
これはコンビニで 528 円もするドリンク。
私はまだ 158 円のドリンクしか試したことがありません
３倍以上の効き目があるんでしょうか・・・？

2005 年 07 月 17 日

ターミナルサービス 11:11

休み明けから始まる「旧 OA システム」と「電脳工場」の「並行運用」を目前に、事務局メンバーは会社に詰めている。



明日は「海の日」。
というわけで、会社から見える「瀬戸内海」。

この海の向こうに頼りになるエクスさんが・・・。

当社の出先拠点の中にはブロードバンドが提供されない地域がある。
128Kb の専用線ではとてつもなく遅く、「電脳工場」に限らず、例えば WindowsUpdate 等を安易に始めてしまったら、しばらくは休憩時間となってしまう状態。

高速化するための手段として、検討の結果、**ターミナルサービスの導入**を決定。
テストでは、「電脳工場」の起動から「総合メニュー」の表示まで 22 秒かかっていたのが、なんと５秒で表示できた。
早速、本格的な導入に取り組む。

プロジェクト　D　～電脳工場　挑戦者たち～

風の中のすばる～　砂の中の銀河～♪
・・・・・・
つばめよ　地上の星は　今　何処にあるのだろう～♪

当社の東予工場はブロードバンドに見放された地域にあった。
事務局はインフラ環境の整備に奔走した。
しかし願いは叶えられなかった。

事務局は頭を抱え、悩んだ。

東予工場のある西条市に在住の日野。
通勤に２時間かかった。
その出勤前に東予工場へ通い、DB アクセスの速度を計測した。
彼は、100 円ショップのストップウォッチを握りしめた。

亀田は DB アクセスの高速化に挑んだ。
日野の計測結果を元にモンスターマシンの製作に取りかかった。
彼の趣味が活きた瞬間であった。

入岡は言った。
「ターミナルサービスで行こう」
彼はバックアッププランとしてヤフオクで 2400M 帯のアマチュア無線機２台を探した。
また、社員の人事情報から工場周辺に住む社員を割り出し、無線 LAN を検討した。

ヘッドライト・テールライト　旅はまだ終わらない～♪

COMMENT:入岡　DATE: 07/17/2005 12:29:24 PM

アマチュア無線機は、「金銭上の利益のためでなく、専ら個人的な無線技術の興味に よって自己訓練、通信及び技術的研究の業務」のための 2400MH z 帯における無線電波の伝播実験であり、また 2 次業務であるアマチュア無線への混信状況の把握のための使用である。
【ブログ閲覧者におかれましては誤解のなきよう】願います。
いずれにしても、占有帯域幅の関係上無線 LAN へのアマチュア無線機の転用は不可能です。
違法行為として、半田ゴテを握り締めかなり頑張れば別ですが、、、。
ちなみに私自身は有資格者です。
局免の変更はヤフオクで GET できればの話ですが、
メーカ製は私の記憶では Kenwood 製（TM-2400）だけだったように思います。
しかもかなり高価(¥139,800/92.08 発売)で生産台数もかなり少なかったように思います。
おそらく完動品であればプレミアム価格がついてもっと高価かも。

2005 年 07 月 19 日

操作方法説明会／新居浜支店 10:06




旧 OA システムと「電脳工場」の「並行運用」が開始された。

早速、「電脳工場」の具体的な操作説明会を開催。
まずは新居浜支店から出発です。
実際に各人の PC にインストールされた「電脳工場」を操作して頂きました。



説明会の前には栄養ドリンク！
「ふぁいと～っ！いっぱ～つっ！」

回線の高速化～ブロードバンド！ 10:07

ブロードバンドに見放されている東予工場。
地図を貼り付け、回線速度や確認できた電柱等書き込む。
実際に工場周辺の電柱を見てみると、案外そばまで来ている様子。
”光”がさしてきたっ？！
早速 NTT の担当者へ問い合せ中。





近いうちに工場で B フレッツが開通できるのであれば、無線 LAN 等の検討は必要ない。
やはりしばらくはターミナルサービスで行くことになりそう。

2005 年 07 月 20 日

操作説明会／東予工場 21:05

今日は東予工場での操作説明会。
工場（製造部門）では主に「製番管理」の機能を使います。
実際に電脳工場の操作をして頂きました。

回線の問題は**ターミナルサービス**でクリアできそうです。



2005 年 07 月 21 日

操作方法説明会／松山工場 08:15

松山工場での操作説明会。
実際の部署名や工場の流れに即したデータで、現場の方々にも参加頂き「製番管理」版「電脳工場」を操作して頂いた。
今までの「生産管理」手法とは異なるものの、皆さんに理解頂いたものと思います。





この日、松山工場事務所入り口にはバラの花が飾られていました。
松山工場はいつもキレイにされています。
そっと飾られている花を見ると、なんだか、ホッと心が和みます。

2005 年 07 月 22 日

操作説明会／本社 18:44

本社での「電脳工場」操作説明会を行なう。
本社は、卸の機能をもっており、ＭＲＰ版での説明となった。

各々のＰＣで、受注～発注～受入～出荷の流れを実際に操作する。




連日の説明会を終え、体力を使い果たした・・・疲れ果てた。
こんな状態の私たちをよそに、エクスさんは早速プログラムの改修。
すぐに手直しをしてくださいました。

2005 年 07 月 23 日

事務局打合せ 09:03

県内の拠点４箇所での操作説明会を昨日までに終え、エクスさんと事務局で、本稼働までの打合せ確認を行なった。



動作検証や各ＷＧごとの運用方法等、まだまだ暑い夏は続きます。

広島～松山間はフェリーで３時間程度。
今回も自転車で当社までお越し頂きました。

2005 年 07 月 25 日

X・・・エックス 09:45

「電脳工場」がメインの「全社トータルシステム」。
今回、プリンタも全社でほぼ統一、設置しています。



拠点ごとでの操作性の差異は解消され、**「どこでも」「誰でも」「使える」**環境が整いつつあります。

「電脳工場」はエクス、プリンタはゼロックス。
これが当社の「プロジェクトＸ」？！

操作説明／システム部 13:48

日程があわず、エクスさんによる説明会が開催できなかったシステム部。
本日、事務局による説明会を行なう。



システム部は主に自動機械の製造を行なっている。
ちょうど本日は「玉子焼き機」の動作を行なうらしく、大量の卵を購入していた。
「玉子焼き機」とは、自動で玉子焼きが一度にたくさん焼けるというもの。
私は動いているところを初めて見ました。スゴイ！







溶き卵が流され、丸められていきます。最後にクルックルッと形を整え、できあがり。

2005 年 07 月 26 日

尾道・広島営業所での操作説明 19:33



先週いっぱいかけて行なった「電脳工場」の操作説明会を、県外の営業所で行なうため、事務局から１名が尾道と広島市内へ向かいます。（チャリでは行けない、カーナビが必要とのこと。ただし、彼のカーナビには時々騙されますが・・・。）
ちょうど台風が近づいているとのニュース。しまなみ海道では風がすごかったようですが、お昼には当社の尾道営業所へ到着、じっくりと「電脳工場」を実際に操作して頂きました。
明日は広島営業所です。

この海の向こうへ彼は出かけていきました。

♪ヘッドライト・テールライト　旅はまだ終わらない♪



←壁紙サイズ。ご自由にどうぞ。

この海は会社の近くの「今出港（いまずこう）」です。

かつて菅原道真が太宰府へ左遷された道中、難破して今治の桜井海岸（漆器で有名）に流れ着いた。陸路、松山まで行き道後温泉に立ち寄り、この浜より出発したそうです。

その時「履き物を脱いで」くつろいだそうで、近所には「履脱天満宮（くつぬぎてんまんぐう）」というのがあり、江戸時代には代々の松平松山藩主の崇敬が厚かったそうです。
（履脱天満宮の写真は、改めて「電脳工場」の成功を祈願して「文学の神様」に神頼みに行った時に蝉時雨の中、撮影してきます。）

「今」から「出る」から「今出港」なのかな～。

※旅だった事務局の亀田は、決して左遷ではありませんし、靴もぬいでいません。くつろぐヒマもなく道後温泉に入ることもなく出かけていきました

2005 年 07 月 30 日

さすがの四国ゼロックス！ 18:10

７月末の土日をかけて、事務局は各 WG に配布用の資料を大量印刷中。

私たち事務局は ISO14001（環境）の事務局でもある。
資源枯渇の抑制のため紙の使用量の目標設定をしているが、うなぎ登りに目標値をオーバー。すでに是正処置として目標値の見直しをしているが、今月も「不適合」かも・・・？

今回の印刷はもちろん「両面」「２－UP」で印刷。
１枚に４ページ分も印刷できるのだからスゴイ。
当社のプリンタは**ゼロックス**で、DocuWorks を使っているのでこれらの印刷操作はカンタン。

どんどん印刷するゾ～！と、張り切っていたら・・・、
「トナー　カートリッジ　ヲ　コウカンシテクダサイ：K」のメッセージ。

・・・・・・。

今日は土曜日。
ダメもとで四国ゼロックスさんに電話を入れる。

さすが！ゼロックスさん！
サービスマン用に取ってあったらしいトナーを、急ぎお持ち頂きました！
それも AM10：30 には届けてくれたのです！

お礼を言いつつ続きの印刷開始。
しか～し！17：00 頃にまたしても！
「トナー　カートリッジ　ヲ　コウカンシテクダサイ：C」

・・・・・・。

恥を忍んでゼロックスさんに電話。
シアンだけでなく、マゼンタ、イエロー、ドラム、回収ボトルといった消耗品をすべてお願いしてみる。

土曜日にも係わらずすべての消耗品を探してお持ち頂きました。
もちろん交換もして頂きました。
これで月曜日までに大量印刷の資料を配布できます。



四国ゼロックスさん、ありがとうございました！
ゼロックスさんの対応、サービスには脱帽です。

当社は、今回の「電脳工場」を中心とする「全社トータルシステム」の導入に伴い、ハードとして、**プリンタはすべてゼロックスに統一**している。
モノクロプリンタ 14 台、カラープリンタ 3 台を新規に導入。
（複合機７台は含まず。スキャナ欲しさに増殖中～）
各拠点に数台ずつ設置しているので、今回のような**いざというときにもモノクロなら消耗品は共用できる**ようになっている。

しかし、今回はカラーレーザーのトナー。
残りの２台は新居浜支店と広島営業所に設置されている・・・。
新居浜支店まで車で２時間。往復４時間。取りに行くことも考えた。

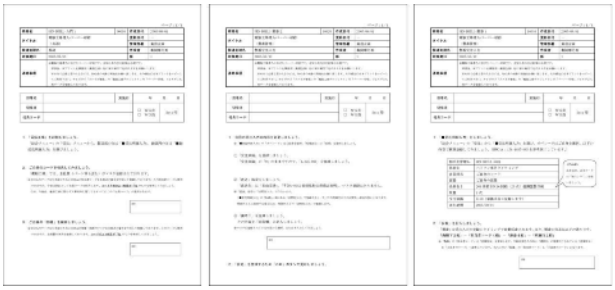
四国ゼロックスさん、本当にありがとうございましたっ！

当社がカラーレーザーにゼロックスさんを選んだのは、何よりカラーが「キレイ」だから。他社さんよりダンゼン、キレイだと思っています。
今回のカラーレーザーは６月に設置。この２ヶ月ですでに 25,000 枚を突破！
全社の「電脳工場」用資料を印刷しているため、膨大な枚数。
でもまだまだキレイです。
今も１分 24 枚の速さでカウントアップ中。
この音が止めば、私たちも帰ります（帰れます）。

ちなみに IS014001（環境）のコンサルタントも富士ゼロックスさんでした。

2005 年 08 月 01 日

ペーパー研修 18:37



「電脳工場」の操作を含めシステムの理解を深めるために、集合しての説明会とは別に「ペーパー研修」を行なう。

「ペーパー研修」は、週１回程度、課題を数枚のプリントでWG長にお送りし、その結果を記入し連絡頂く形で進める。

課題は、一般的な処理の流れを順に行なっていく予定であり、ファイリングして今後の操作マニュアルとしても使えるよう、検討を行なう。

2005 年 08 月 02 日

本社　操作説明会 18:44

卸部門である本社で、製造物を扱う場合のため「電脳工場」の「製番管理」の流れを説明する。
すでに卸機能（ＭＲＰ）の説明会を受講しているので、順調に進んだものと思う。
今後、ＷＧごとでもっと具体的な内容の説明会を進めていきたいと思う。

2005 年 08 月 03 日

松山技術営業／説明会 17:32

当社には、「技術営業」という製造物中心の営業部署がある。
前回の松山工場での説明会で「製番管理」版は受講済だが、営業部隊である以上、卸の機能もあるため、今回は「卸機能（MRP)」の説明会を行なう。



「製番管理」ですでに操作をされている方々なので、順調に操作を行なって頂けた。
また、実際の業務ではどうなるのか、と言った具体的な質問も出、内容の濃いものとなった。

次回以降の講習内容の提案もあった。

この松山技術営業部は、本社のある松山地区では、「製番管理」と「卸機能（MRP)」の両方を日常的に最も使う部署となる。
本稼働までの期間に、いろいろと要望を含め使い込んで頂けるものと期待しています。

2005 年 08 月 08 日

製番手配とＭＲＰ17:44

当社には製造部門である工場と、卸機能を持つ営業部門があり、それぞれ「製番管理」版、「ＭＲＰ」版を利用する。
その両者の関係において、「製番管理」の「手配」について㈱エクスさんにお越し頂いて緊急の打合せを行なった。
懸念していた点も、何とか解決できるものと思う。



エクスさんと一緒にお昼休みに菅原道真ゆかりの「履脱天満宮」へ行ってきました。
深い緑の中で、靴は脱ぎませんが、くつろいで来ました。





2005 年 08 月 10 日

Windows2000 でターミナルサービス 12:49

唯一、ブロードバンドが導入できない地域にある当社の東予工場で、「電脳工場」を”より快適に”使うために、ターミナルサービスを利用する。
すでに工場の事務所の端末へは設定済、検証済。
生産管理システムである「電脳工場」でリアルに生産計画や原価等を見るために、現場へも端末を設置、ターミナルサービスを設定していった。

ここで問題になったのが、Windows。
XP であればターミナルサービスは標準で使えるが、現場へは Windows2000 端末を設置することになっている。
今回 OS が XP でないのは、工場の現場設置のため、しばらくは粉塵等の影響を見て、今後、ハード的にもそれらの悪影響下で使える端末を検討するため。

今回の「電脳工場」で”マスタのマスター”を目指す日野が、Microsoft のページから何やら秘密？のプログラムをダウンロード。
それを使うと、Windows2000 上でもすっきりきっちりターミナルサービスが動作。
これで、ブロードバンドに見放されても、”負けない”体制が作られました。

2005 年 08 月 11 日

集中購買と各事業所の在庫 21:09



当社は製造部門の工場と、卸機能を持つ営業部門がある。
それらをそれぞれ「電脳工場」ハイブリッド版の、製番管理、MRP の機能でで管理する。

「電脳工場」は標準で「集中購買」のしくみがある。
当社内でも、「集中購買」はコスト削減、在庫圧縮のためにも叫ばれて久しい。

しかし、各拠点で管理している在庫もある。
それらの管理のために「電脳工場」の「品目区分」のからくりを利用する。

その「からくり」の説明文書を作成し、ペーパー研修ともども、お盆明けの週までの課題として、社内（WG 長）にお配りする。

ちょうど本日、WG 単位（営業、購買課）の説明会が予定されており、「電脳工場」の基礎の考え方として説明を行なった。

最近は、毎日のように各 WG 長さんや担当者の方よりペーパー研修が返送されてきます。
もちろんお問い合わせもあります。
中にはこちらのミスもあって皆さんに迷惑をお掛けしています。
そのミスを指摘して下さったり、実際に個人でペーパー研修をするために「電脳工場」を操作してわからなかったことや、要望、感想など、書いて下さっているので、反省したり、喜んだり・・・。
今日のヒットは、「いまいち面白くない」との感想。
一目見て吹き出してしまいました。
研修内容がわかりにくかったせいだと思いますが、正直な感想をありがとうございましたっ。

ペーパー研修も楽しんでもらえるよう、ガンバルゾッ！

2005 年 08 月 13 日

配線工事



「電脳工場」はリアルに進捗状況や原価等を見ることが可能だ。
そのためにも各現場での実績入力は必要であるし、現場で情報をリアルに確認して生産管理にも利用してもらいたいと思う。

すでに工場の各現場にネットワークにつながるための LAN ケーブルは敷設済だったが、一部、レイアウト変更や部署に引っ越しに伴い、LAN ケーブルの届かない部署ができている。
「電脳工場」導入のため、LAN ケーブル敷設を行なう。

事務局のボスは電気工事担任者のデジタル１種を、私はアナログ２種の資格を持っている。
「実地に、誠実に、監督」しておきました。

2005 年 08 月 16 日

YAMAHA のルータ

ブロードバンドに見放されている東予工場。
ターミナルサービスで、快適な環境を提供できるよう、模索している。
事務局のボスはネットワークを調査、高速化を図る。

当社は YAMAHA のルータを”愛用”している。
今回も、YAMAHA のルータで「圧縮」をかけることになった。

この設定で現状より２～３倍の高速化が図れる予定。
（テストでは３倍近く速度が上がった）
特にグラフィック系が圧縮により高速化される。

ますます”快適に”作業をして頂けるものと思う。

ブロードバンドが届かなくても”負けない”環境が整いつつあります。

ちなみに、私の家はかなり山奥。
以前の CM のように「けがをした鹿」が迷い込んできたりはしませんが、夜遅くに帰宅すると、車の前を走る小動物がっ！紛れもなくタヌキ。野生のタヌキです。
車の上に、どう見てもケモノのものと思われる足跡が付いていたり・・・。

そんなところですが、B フレッツは開通しています。
今はもっぱら仕事ばかりで家ではほとんど使っていませんが・・・。

東予工場にも早く B フレッツが、せめて ADSL が整備されるのを心待ちにしています。

2005 年 08 月 17 日

設計部門での説明会

お昼を挟んでの数時間を割いて、設計部門での「電脳工場」操作説明を行なう。
電脳工場では手配に関するデータを CSV 形式で取り込むことが可能なので、CAD 図面から手配の登録を、カンタンに行なうことが可能。

実際の受注入力や発注書発行は、直接業務を行なわない部署ではあるが、ひととおりの処理の流れを行なう。

2005 年 08 月 18 日

マスタとコード



「電脳工場」では、１つのマスタで複数の管理ができている。
また、現在まで当社で使用している旧 OA システムでは、見えてこない部分も、はっきりと明確になっている。
そのため、考え方を含め、「電脳工場」におけるマスタやコードについて説明会を行なう。
対象は本社の営業事務。
彼女たちは、本社の営業を支える大事な大事な部署。
今回の「電脳工場」導入に当っても、「設計・分析」時の打合せから参加頂いてる。
日々の仕事が忙しいながらも、週一の研修会を計画して頂いている。
きっと「電脳工場」に慣れて頂けているものと思う。

製番管理版

当社には、製造物を中心とする営業部隊が各工場にある。
今回は、東予工場で東予技術営業の方々を対象に、製造物の「製番管理版」の説明会を行なった。

まずは、基礎となるコード等の考え方から。

当社は製造と卸の機能があり、その両者の絡みを「品目区分」の使い方で運用する。

実際の業務を伺いつつ、ひととおりの流れを行なう。
「電脳工場」では、物とお金の動きを同時に行うことができるようになっている。
MRP 版を使用する「卸機能」では、この機能は大変有り難い。
しかし、製造物の場合、別々に処理を行なうことが少なくない。
「電脳工場」では、もちろん可能。
その上、進捗や原価などがリアルに見えることを確認頂けた。



また、旧 OA のデータを「電脳工場」へ移行することも喜んで頂けたと思う。
きっと、今後、本稼働までに触って覚えて頂けるものと思う。

営業の方々の都合により、場所は新居浜支店２F。
新居浜支店には、こんなものがぶら下がっています。
若い世代はご存じないかも・・・。
「ハエ取り紙」です。



今回の説明会では、休憩タイムに「電脳工場」だけでないいろんな話が伺えて大変考えさせられました。
いろいろガンバロ～。
「カイゼン」って何についても必要ですね！

2005 年 08 月 19 日

コードと在庫管理

昨日に続き、本社購買課を対象に研修会を行なう。

当社で現在使っているシステムでは、見えていない「コード」がある。
また、旧 OA を引き継いで移行するために、「電脳工場」用のためだけにマスタを設定するわけにもいかず、今回「マスタ」や「コード」について研修を行なった。

購買課は仕入業務はもちろん、「在庫管理」を行なう、いわば「資産」を大きく動かす大切な部署。
今までやりたくてもシステム的にできていなかったことを、「電脳工場」でしっかりかっちり「管理」頂けるものと思う。

何でもできてしまう「電脳工場」ってすごい。
そういう意味からも私は「電脳工場」の本稼働が楽しみです。

WBT　：　Windows-Based Terminal

「WBT」～Windows-Based Terminal の略。

物事を知らない私は、今日初めてこの言葉を、ボスから聞きました。

サーバで実際のプログラムやアプリケーションの実行を行い、ネットワークでつながった私たちユーザーが使う PC の画面に、その結果が表示される。
そういったものらしい。

かつて、汎用機・・・ホストで実行していたようなもの、かな。

まさに、当社がブロードバンドが届かないながらも「快適に」端末を使って頂くために導入した「ターミナルサービス」と似たようなものだと思いました。

もっともっと勉強が必要です

2005 年 08 月 23 日

説明上手になれる本

本稼働まであと１ヶ月と少し。
９月末の１週間は旧 OA との２重入力をして頂くことを思うと、実質あと１ヶ月を切った。

事務局もお盆も休みもなく「俺にさわるな！」「俺に甘えるな！」と、日々頑張ってます。

「ペーパー研修」も社内の皆さんがどんどん進めてくれており、順調に「電脳工場」を理解し、操作にも慣れて頂いているように思います。

ただ、言葉が足りず説明不足だったり、部署によっては当てはまらなかったり、複数回答があったり・・・。
自分のふがいなさに反省しきりです。
少しでも分かり易く・・・と思い、「説明上手になれる本」というのを購入。

でも、まだ読んでいません。
今はお昼休み。この時間を使って、少しでも「分かり易い」説明ができるよう読んでみようと思います。

「気分さっぱりシート」というのがあります。
ウエットティッシュなんですが、レモンの香りがして、気分すっきり！
外装にも書いてあります。
「さわやかなレモンの香りには／強心作用があるといわれ／気分だけでなくカラダも元気にして／仕事や勉強のやる気を出してくれます」と。

さぁ、お昼からも頑張りましょ～！

2005 年 08 月 24 日

実地棚卸と在庫資産

購買部門は在庫の要。
資産を管理する大切な部門。
今日は、「電脳工場」の操作ではなく、「実地棚卸し」や「資産」、「評価方法」などを通して、在庫を管理すること、その管理部門である購買課の役割の重要さを再確認した。

今日の講師は、元、会計事務所で働いていた。
優しく、丁寧に専門用語もひもといてくれたので、私にも良く理解できました。



「電脳工場」という便利なツールの導入はもちろん、それを使う私たちのもう一歩深い理解の必要性を痛感しました。
分析したり、決断を下すのは私たち人間の役目ですから。

ますます勉強が必要です。

後１ヶ月、ガンバリマス。

2005 年 08 月 26 日

ペーパー研修



当社では、短期間での新システム導入を推し進めている。
通常業務を行ないながらの新システムの導入作業は、社員の方々皆さんのご協力の上でなんとか進んでいる状態。

特に、各部署ごとのワーキンググループ長さんには、その部署の責任者として、活躍頂いている。
この WG 長さんの協力なくしては成り立たない。

通常業務の時間帯に集合教育の形で研修会も行なってきたが、やはり業務を行ないながらの研修は、どうしても片手間になってしまい、理解が深まらない。
そのため、当社では「ペーパー研修」という手法を取っている。

実際、各担当者が仕事の手の空いた時間等を利用し取り組んで頂いている。

その中で不明点や疑問点等を挙げて頂き、都度対応をさせて頂いている。

繰り返し操作をして頂くことで、慣れて、理解も深まっているものと思う。

COMMENT: ひ〇人　DATE: 08/26/2005 16:37 PM

人に頼るだけでなく、個人 Level での SkillUp というのが必要となるとおもいます。個々の Motivation を上げていくのは大変でしょうね

2005 年 08 月 30 日

実業務



３週間後から始まる、「電脳工場」と旧 OA との並行運用。
それに向け、具体的な実業務を「電脳工場」でやって頂く。
短時間ではありましたが、実際にされている業務を「電脳工場」で操作頂けたので、ぐっと身近なものとして理解頂けたと思います。

また、事務局は２チームに分かれて、松山工場、東予工場での打合せを行なった。
製造に係わる手配や、その前段階としての見積もりに関する部分をメインに話し合いました。
今後すべての磨きをかけていく打合せを重ねます。

その時「歴史」は動いた・・・のかも？

歴史を大きく動かした「その時」に焦点をあて、 その瞬間の人々の決断や苦悩のドラマを描く・・・。

事務局の１人、彼は東予工場のある西条市から毎朝晩２時間かけて通勤していた。
歴史が変わる瞬間～「その時」とは、彼が松山の本社近くの社宅に移ることが決定した瞬間。
往復４時間の通勤時間を彼は仕事に打ち込むに至る（はず）。
ここに、「電脳工場」導入の歴史は大きく変動するのです。

COMMENT: ひ〇人　DATE: 08/30/2005 14:17 PM

通勤時間に片道２時間・・・
「水汲みに片道４時間、学校に行けない子供達がいます・・・」
昔こんなコピーがあったのを思い出しました。

2005 年 09 月 01 日

今日から９月

今日から９月。
本稼働の 10 月まであと１月、並行稼働まで２週間あまり。
松山工場では、本稼働に向け、負荷のかかる部署への異動も始まっている。

午後一にプロジェクトリーダーと事務局メンバーで、製造に関する入力について打合せを行なう。

現在、見積もり書には、手書きでその出来上り図が描かれている。
その絵は、最終工程まで参考になるらしい。
実際、製造図面を見てもわからない私のような者には、本当に分かり易い。
「電脳工場」の中にこれらのイラストを取込み、表示や印刷させることができたら・・・。

本稼働を目前に、今は、確かに稼働し、みんなに使って頂くことを１番に考えているつもりだが、ついつい、将来の夢は大きくなります・・・。

ぼ、防災の日？！

旧 OA でトラブル発生～！！
決して「防災の日」の訓練ではありません！

現行 OA サーバは IDE ディスクの RAIDE1 でミラーリング。
今回は、片方のディスクに物理エラー有り。
新品に交換し危機を脱出。

原因究明から復旧まで対処時間２時間。
ホットスワップが欲しい・・・。

電脳工場用サーバは IDE の RAIDE5 で
万全の体制を構築したが高速化を優先し
泣く泣く RAIDE1-0 で構成。
シリアル ATA で構成すべきであったかな。
ただし、電脳工場用のバックアップサーバは
シリアル ATA の RAIDE5 で構成。
とりあえずは万全であると信じたい。

予算を無視して SCSI で RAIDE5 でホットスワップにしたかったが
Xeon3.2G x 2 でメインメモリ 4GB を優先してしまった。

旧 OA は、NEC の Express5800/120Ef。
ローコストサーバでとりあえず２年は頑張った。
あと１ヶ月頑張ってくれれば・・・。

電脳工場用サーバはもっとローコスト。
hp　ML330G3（改）。
セカンダリサーバは、hp ML110（改）。
ホントにかなり安い。

ML300 は、なぜか、アクセスランプがホワイト。

10 月からの「電脳工場」では、もしものトラブル発生時には、すぐにバックアップサーバへ切り替える。パワーは落ちるものの、業務に支障はない。

当社の東予工場にブロードバンド（光）が来れば、バックアップサーバは東予工場へ設置予定。
そうすれば、万が一本社に津波が襲ってきても、当社は営業を続けられる。

2005 年 09 月 02 日

防災の日・・・その２

９月１日には、現行 OA システムのサーバでマシントラブル。
そして今日は、タイムレコーダーでトラブル発生。
今回は人災。水をかけてしまった、とのこと。
対策・・・とにかく乾燥する。

10 月から稼働の「全社トータルシステム」には、人事給与に関するシステムも含まれており、もちろん、タイムレコーダーも準備している。
全員分の新しいカードを急遽準備。

総務では、紙ベースのタイムカードを準備。

そして迎えた退社時間。
乾燥がよかったのか、とりあえず磁気カードを認識できるようだ。
新しいタイムレコーダー＆カードは保留。
万全を期して、紙ベースと今までの磁気カードの両方を使って頂く。

COMMENT: ひ〇人　DATE: 09/03/2005 16:04 PM

代替物を用意しないといけませんなー。

COMMENT: 1カメ　DATE: 09/03/2005 18:00 PM

結局、今月16日から新しいタイムレコーダーを使用することに決定。
その準備で、全社員分の磁気カードを用意。
かなり肩が凝りましたねっ。

2005年09月03日
ドリームサーバ

来月からの本稼働、２週間後からの並行運用を前に、
事務局メンバーは品目マスタの登録作業に追われる。

当社は卸商社でもあるため、現行の部品マスタは
エクスさんが驚く（マジで引く）ほどの商品点数。

今回、旧OAシステムから「電脳工場」へのマスタ移行に併せて、
たくさんの仕入先より最新の商品データを頂くことができた。
（各社の皆様、本当にありがとうございました！）

早速、手分けをしてマスタ登録用に各社の商品データを調整する。
購買の実業務に携わっていない事務局メンバーにとっては、
データだけではわからないことが多い。
電気部品の知識に乏しい私に至っては、何の事やら・・・。
カタログを引っ張り出し、WEBで検索しながらの作業は、
正しく「格闘」。

当社のマスタ・マスターを中心に、本日予定はなんとか目途がついた・・・かな。
業務に差し障りがあってはいけないので、次回は来週の土曜予定。

事務局メンバーは、少し疲れが出てきたようです。
一番、元気？陽気？な彼が言いました。
「ドリーム・サーバって・・・」
周りのみんなは、目が点。「いったい何のこと？」
彼は、
「DSって、ドリームじゃなくて、データベースサーバ？」
「・・・。」
当社では、「電脳工場」用サーバを「DS」と呼んでいる。

いつだったか、社長が「電脳工場」を「夢工場」と呼んでいたことがあったな～。

ふわっと、みんなが和んだひとときでした。

当社はみんな「夢」いっぱい。
これからを楽しみに、仕事に励んでいます。

COMMENT: ひ○人　DATE: 09/03/2005 17:564 PM

そんな彼自身がＤＲＥＡＭＥＲなのかも・・・・

2005年09月05日
防災の日？その３

朝一から、旧OA担当者より「動作がおかしい」との連絡。
内容を伺ってみると、「在庫引当」処理がうまく動作していないらしい。

またしてもトラブル？！



調査の結果、当社旧 OA システムの特徴的な内容であった。
いつもであれば前もってわかるのだが、
今回は出先拠点のデータから発生したために発見が遅れてしまったもの。
すぐに対処する。

タイムレコーダーについては、
計画より少し前倒しでの運用開始となる。
早速、全社員の磁気カードの準備に取りかかります。

追加カスタマイズ



当社は製造部門と卸商社の機能があり、それぞれ、
「電脳工場の」の「製番管理」「MRP」の機能を利用する。
当たり前だがその両者間では、種々の絡みがある。
当初の分析設計段階で抽出できなかった様々な内容の
追加カスタマイズをエクスさんにお願いしていた。

台風接近の中、エクスさんに来社頂き、納品頂きました。

実は、このカスタマイズを待って、ペーパー研修も中断状態。
心待ちにしておりました。

今後のスケジュールも確認しました。

09/20　並行運用開始
10/01　当社期末棚卸し
10/02　旧 OA から「電脳工場」へ最終マスタ移行
10/03　本稼働開始

2005 年 09 月 07 日

共通製番



購買課を中心に、「共通製番」について検討する。
在庫の補充発注用だけでなく、部門消費の部材などを発注する場合や、
設計課の製番に紐付かない工数、ISO に関連する事務処理工数など、
将来的には文房具についてもこの「共通製番」を利用できるものと
考えている。

今日は台風一過、しかしきれいな青空は広がっておりません。
まだまだ吹き返しの風が強い。

でもすっかり秋の気配。随分涼しくなったような気がします。
「電脳工場導入記」ブログを始めた頃は、たしか冬。
雪が降っていたような・・・。

早いものですね～。

2005 年 09 月 09 日

ゼロックス様来社

以前にも書きましたが、当社は「電脳工場」をメインとする
「全社トータルシステム」を導入する。

10 月本稼働に向け、9/20 以降は並行運用で旧 OA システムと
「電脳工場」への２重入力を行なう。

また、「全社トータルシステム」ではプリンタはゼロックスに統一。

すでにDocuWorksで図面類を管理しているが、近い将来、「電脳工場」からの
図面の出図や伝票や帳票類もすべて管理することを念頭に置いている。

そんな私たちの元へ四国ゼロックスさんが「陣中見舞い」をかねて
いらっしゃいました。
プリンタのアフター等の打合せも行い、有益な時間でした。
お心遣いがとても有り難かったです。
ありがとうございました。

2005年09月13日

ボスからのお言葉

「働くぞ、死ぬ気で頑張れ、明日から」

並行運用が開始される9/20。
その直前は世間一般では３連休。
そのお休みの私たちのスケジュールには
ボスから、上記のお言葉が入っていました・・・。

頑張りましょ～！！

COMMENT: ひ○人　DATE: 09/13/2005 16:36

同胞の　やつれた横顔　物悲し

COMMENT: １カメ　DATE: 09/13/2005 17:01

１カメは昨日ダウン。
２カメは本日終日ダウン。
明日は誰がダウン・・・？

COMMENT: １カメ　DATE: 09/13/2005 22:51

そういえば、最近、旧OAでのトラブルが続出です。
確かに今までにも発生している件だったりするので、
原因も対処方法もわかってはいます。
それにしても、続いているな～。

旧OAがダウン・・・？！

COMMENT: つく　DATE: 09/15/2005 08:16

運用開始前の一番気を遣う時期になりましたね。
私の会社でもこの４月から電脳工場が稼働しています。
そして私はその導入チームのリーダーをしていました。
今の１カメさんとチームの状況はよくわかります。
私も2～3月は休みなく働いていましたから。
この辛い時期を乗り切って迎えた本格運用開始日は感無量です。
その日を目指してがんばってください。

COMMENT: １カメ　DATE: 09/15/2005 09:39

つく様

コメント、ありがとうございます。
事務局メンバー全員、大変励まされました。
元気を頂いて、今日も一日、頑張れます。

ダウンしていた「２カメ」も本日より本格復帰。

正しく「追い込み」です。

今後も忙しくてもこの「導入記」は続けて行きますので、
これからもこの「導入記」にいらしてください。
ありがとうございました。

COMMENT: 事務局　DATE: 09/15/2005 10:00

サラリーマン川柳には程遠い？

働くぞ、死ぬ気で頑張れ、明日から
リポDを　コンビニ前で　手は腰に　空を仰いで　一気飲み干す
月は東に日は西に　ふと気が付けば　何曜日？
二枚舌　嘘も方便　ごまかした　多少の嘘は きっと許される　字余り
のど元過ぎれば　熱さを忘れる（はず）
振り返れば　楽しき日々（の予定）
正夢か　悪夢か仕事も　夢うつつ　応接ソファで　寝袋枕に
迫りくる　導入期限に　青い顔
儚くも　同胞達は　息も絶へ絶へ
月を見る　やつれた横顔　業務企画
名月を 会社で愛でる 業務企画　※業務企画とは事務局の部署名です
もうすでに、カラダはボロボロ、業務企画　字余り

COMMENT: 1カメ　DATE: 09/17/2005 13:40

彼岸花　澄んだ秋空　燃ゆる朱（アカ）　順調稼働を　願う思いか

COMMENT: ひ○人 DATE: 09/18/2005 19:52

彼岸花　彼の肩にも　花が咲く

COMMENT: 1カメ　DATE: 09/18/2005 20:12

句を詠んで　クラシック嗜み　仕事に励む　教養はみ出る　業務企画

2005 年 09 月 17 日

プロジェクト"×"～project ペケ～

並行運用前の最後の土曜、当社は出勤日だった。
事務局では毎朝、打合せを兼ねた朝会を開催していた。
この日も、事務局は朝会を開催しようとしていた。

その時、Hが言った。
「鼻血が・・・」

そこには、鼻血でシャツを汚したHがいた。

「プロジェクト・ペケ」～挑戦者ならぬ「無謀者」たち～

事務局全員、「死ぬ気で」ガンバリマス。

洋服についた血液は、簡単には落ちません。
付いたらすぐに処理しましょう。
今回は、「トップしみとりレスキュー」を使いました。
（常備してました）
付属の吸収シートを上下に当てて、シミ取り剤で
トントンと叩くように丁寧に処理します。

すぐに処理したのが良かったのか、キレイに落ちたようです。

COMMENT: ひ○人　DATE: 09/17/2005 13:09

きっと脳がＣｒａｓｈ！（がっちゃん！）したのでしょうねw

2005 年 09 月 18 日

プログラム　X

「プログラムＸ」

風邪をひいた　亀田
鼻血流す　勝也
みんなカラダ壊す　見守られることもなく
悔し泣き　亀岡
徹夜する　入岡
みんなどこへ向かう　甘えさせることもなく
今ここにある危機に　誰も気付いていない
他人（ひと）は夢ばかり見てる
日の出よ　高い空から教えてよ　プログラムを
ピンクに　光る必要　今　何処にあるのだろう

是非、歌ってみてください

2005 年 09 月 20 日

9 月 20 日！！

とうとう迎えてしまいました、この日を。
朝からずーっと作業をしており、気が付くと、0：30。
そう、並行運用開始日を知らぬ間に迎えてしまっていたのですっ。

う～、がんばるぞぉ～。

夢は醒め　時計は周り　当日迎える
月明かり　いつの間にか　朝日さす

COMMENT: ひ○人　DATE: 09/20/2005 22:04

いたづらに　うつりにけりな　時の間（はざま）

COMMENT: ひ○人　DATE: 09/20/2005 22:12

朝ぼらけ　中秋の月を愛でながら　業務企画は　会社でうたた寝

運用支援

おはようございます。
”朝”です。

私たち事務局メンバーは、今日からは「運用」の支援を行なう。
広島・尾道は電話対応、東予・新居浜、営業部門、製造部門を
それぞれ担当する。

長い１日の始まりです。
事務局のみんな、しっかり頑張りましょ～！

並行運用初日終了

長い１日が終わろうとしている。

実業務を済ませた後、「電脳工場」への登録をして頂いたので、
午後からは正しく電話攻め。
事務局の電話は鳴りっぱなし。
なかなか対応できなかった皆さん、申し訳ありませんでした。

営業さんたちの「電脳工場」への受注入力が終わり、
そのデータから「発注」や「手配」をかける購買課の皆さんと
事務局メンバーが残っております。

まだまだ初日。
明日からも頑張りましょー。

事務局メンバーは、昨日から泊まり込み。
やっぱりそろそろお風呂に入りたい・・・。

2005 年 09 月 21 日

電脳工場　操作中



電脳工場　操作中

2005 年 09 月 22 日

並行運用３日目

「全社トータルシステム」で「電脳工場」と双璧となる「勘定奉行」。
その連携について、総務課長と事務局メンバーでじっくり話し合い。
朝一からものすご～く「濃い」時間をすごした。

１０時には「電脳工場」開発元エクスさんが来社。
事務局メンバーは、各所からかかってくる電話や各部署へ
操作と調整に伺ったり・・・。

当社の東予工場および新居浜支店担当で、毎日現地へ
出勤していた事務局メンバーも午後には松山の本社へ戻った。

午後から詳細の確認や今回確認できた内容のミーティングを
行う予定だったが、どんどんとズレてしまっている。
すでに 17 時。
まだまだこれから大事な打ち合わせの時間となるに違いない・・・。

明日は秋分の日。
暑さ寒さも彼岸まで。

当社の皆さん、過ごしやすい季節になりました。
並行運用で２重入力、なれないオペレータで負担は大きいですが、
がんばりましょ～ね！

COMMENT: ひ〇人　DATE: 09/23/2005 00:13

そうだったのか！なるほど！　悲願だったのかぁぁぁぁぁ〜〜

2005 年 09 月 23 日

会議中・・・



すっかり時間がずれ込んでしまった会議。
今回の会議で随分すっかりますます当社にとっても
良い方向へ進んでいるように思います。

「電脳工場」と「勘定奉行」の連携についても
十二分に満足のいく話し合いができたようです。

さあ、明日からも働きましょう。

働けど　働けど　我が仕事　増えるばかり　とにかく頑張る…字余り

詳細な打合せを細々としている内に、23：00 を過ぎて
エクスさんは帰られました。
風邪を召していらっしゃったようでした。
大丈夫でしょうか？

当社の「カラダが資本」「サラリーマンの鏡」＝Hは、
なぜかなんだかとっても元気です。

そして、ボスはいったい１日何本の栄養ドリンクを
飲んでいるんだろう・・・。

2005 年 09 月 25 日

Oracl　データベース

並行運用開始１週間を終え、事務局は調整を行なっている。
当社の電脳工場サーバ（DS）は、通称「Dream サーバ」から
「Dangerous サーバ」の様相を呈している。
大変役に立ったのが「HINO Library」の蔵書・・・ではなくって、
亀田が見つけた WEB からの情報のようだ。

後はこのまま無事処理が終われば、暗い内に帰れるのかな。
それとも、日の出を迎えるのか。

COMMENT: １カメ　DATE: 09/25/2005 01:12

事務局メンバーは今、宇治抹茶 100%使用の「抹茶チョコ」を
食べつつ、頑張っています。

こんな生活で、太らない訳がない。
事務局メンバーは「チーム・DB」です。
DB ◇ DataBase.
DB = DeBu.

会社で眠ることも、栄養ドリンクの一気飲みも、夜中のピザも
すっかり慣れました。

2005 年 09 月 26 日

全員会議（並行運用の評価対策）



「電脳工場プロジェクト」および「WG グループ長」全員で、
「電脳工場」の並行運用１週間の評価と、今後の方針を
確認した。

夕方 17 時から本社会議室にて、総勢 23 名が一同に会す。
なかなか壮観。

まず、「全社トータルシステム」で「人事給与」や
「財務会計」の現状を説明。

「電脳工場」の現状、運用ルール決定の原則、
共通製番の運用、部品表の作成、その他の問題点等の
説明と評価を行なう。

最終的に現段階では、このまま本稼働へ全社一丸となって
突き進むという判断を下す。

実質 10/1 よりの本稼働ではあるが、10/4 までは現行システムとの
完全並行運用を継続する。
そして、10/5 より「電脳工場」本稼働とする旨の決定。

17 時開始より上記結論へ至るまで、約 5 時間。
22：00 散会となった。

最後にプロジェクトリーダーからの一言。
「当社の命運をかけたプロジェクトです。
負担も増えますが、みんなで頑張りましょう。」

2005 年 09 月 30 日

深夜の作業

連日、深夜までの作業が続いてる。

特にマスタの UPDATE といった昼間には行えない作業や
膨大な仕事量、皆さんが少しでも使いやすいように
資料を作ったり、調整したり・・・。

0：30 頃、電話が鳴った。
とりあえず出てみる。
案の定、いたずらしく無言電話。

世の中にはよほど暇な方がいらっしゃるようです・・・。

COMMENT: １カメ　DATE: 09/30/2005 13:00

PC での誤変換。

「忙しいん？」としたかったので
「いそがしいん」と入力、変換。
結果は、「ISO が死因」。

ブログが更新されなていない時、
１カメは「ISO が死因」だと
ご理解下さい。

第２回全員会議（並行運用の評価対策）

まる２週間の並行運用を終えた。
10 月からの本稼働を目前の今日、２度目の全員会議を開催。



最終の意思決定を諮る。

前回の会議で抽出された内容に関しては、粗方解決又は
対応できていることを確認する。

当社にとってこの「全社トータルシステム」導入は、
今後の当社の方向性をも意味する。（・・・と思う）
そういった大きな視野での会社のあるべき姿も全員で
確認していった。

100%完全なスタートとは行かない部分もあるが、
大勢に影響を与える程の物ではない。

再度、参加されたWG長及びプロジェクトメンバー全員の方に
各部署での判断を伺う。

多少の条件はあるものの、「電脳工場」稼働へ、全員一致で
決断した。

前回同様、**プロジェクトリーダー**より一言。
「すぐに効果は出ない。負荷もかかる。
信じてやり続けると必ず結果は出てくる。
何とかやり遂げましょう。」

今回は役員にもご参加頂いていた。

常務より一言。
「大変だが、やり遂げた時の達成感はすばらしい。
会社もよくなる。電脳工場を信じて頑張りましょう。」

最後に**社長**から一言。
「３月からの取り組み、ご苦労様です。
必ず良い結果がでるので、頑張ってください。」

事務局は本稼働のための準備に取りかかっている。
ガンバリマス！

絵文字を使ってブログを書いていると、
それを見たボスから一言。
「システム屋はそんなもんは使わんのじゃ」

・・・。

太陽の　日差しが不似合い　システム屋

2005年10月02日

疲れの克服

事務局は疲れが溜まってきている。

コンビニで買ったばかりのたばこ２箱、
ごみと一緒に袋ごと捨ててしまった・・・らしい。

栄養ドリンクはリポビタンD。
「ファイト一発！」
とりあえず目が覚める。

頭痛にはバファリン。
これがなかなか効き目あり。
手放せない。

食欲はあるのかよくわからない。
ただ「食べておかないと持たない」だろう、との認識で、
朝昼晩の区別のために食べているような気がする。
とりあえず、バランスや体調を考えて野菜ジュースは必須。

笑うことはカラダにも良いらしい。
有り難いことに「夢見る」サーバと、
もっと「夢見る」かっちゃん、
新手のネタをふりまくみんなに囲まれて
毎日笑いに包まれている。

きっと、どんなに疲れていても
このまま私たちは走り抜いていけるに違いない。

2005 年 10 月 03 日

電脳工場　稼働

当社はこの 10 月で 39 期を迎えた。
月初が土日のため、実質、今日からが新しい期の始まり。

「全社トータルシステム」はこの 10 月を目指して
「電脳工場」導入をメインに走ってきた。

そして今日より「電脳工場」が稼働する。

今日、明日は、「電脳工場」メインの旧システムとの
完全並行運用としている。

そろそろ夜が明け、朝を迎える。

今日から気持ちも新たに、今期の「経営方針」の下、
全社で「目標」達成すべく、スタートを切る。

ラジオ体操じゃないけど、
「新しい朝がきた」。

まだ外は暗い。
昨晩 21：00 頃には少し雨が落ちていたが、今は雨音はしない。
エアコンとキーボードを打つ音がやけに大きく聞こえる。
疲れ切ってソファで仮眠を取る事務局メンバー。

この数日間、「10/3am8:00 まであと○時間」と日めくりならぬ
時間めくりを作り、線表を引いてスケジューリングし、
時間いっぱい「夢見るサーバ」＝ＤＳと共に作業に取り組んできた。

今はただただ祈るような気持ち。
「頑張りましょう」
この言葉では何か足りないような感じさえする。
みんなでしっかりやり遂げましょうね。

COMMENT: ISO が死因　DATE: 10/03/2005 19:22

１カメさんは”美しい明日”を迎えられたのでしょうか？

コケました・・・本稼働

今日から実施の本稼働。
案の定朝礼直後から電話は鳴りっぱなし。

調査の結果、旧システムからのデータ移行の失敗が判明。
１時間程度調査・・・。

急遽、10 時に今日の電脳工場運用停止を決定。
旧システムのみでの運用とする。

卸売りは時間が命。
これ以上の猶予はなかった、との判断。

明日まで旧システムをこのまま運用していたら、
専用のストックフォームがなくなる。
明日 10 時頃に到着予定。
「絶妙」と言うべきか。
ギリギリのところ・・・かな。

今夜、夜間作業で旧システムのデータを再度移行することとなった。

失敗の原因。
LEFT(FORMAT(行No.,'000'),1)　とするところを
LEFT(FORMAT(行No.,'0'),1)　と、してしまっていた。

旧システムの「行No.」は数字３桁。

たった「ZERO２つ」。

・・・。



ボス曰く
「人生で４回目のシステム立ち上げじゃ。
今まで１度たりとも１発でうまくいった試しはない。
想定の範囲内じゃ。」

そして、「酒が呑みたい」と 100 円ショップで
ぐい飲みととっくりを購入。
ミネラルウォーターを飲んでいました。

COMMENT: １カメ　DATE: 10/04/2005 06:31
そして、こんな日に、過去データを保存、
バックアップ先にもしていた１カメ用ＨＤが
壊れてしまった。
突然アクセスできない状態にっ。

はぁ～。

暖かい差し入れ

関連会社であるファステムエンジニアリングさんが
差し入れを持ってきてくれました。

22：00 を過ぎた頃、松山事務所のＴさんが
おかしやみかんを持って登場。

その直後、ファステムエンジニアリング大阪本社から
出張で松山へ来られたＡ常務が栄養ドリンク１箱を
お持ち下さいました。

こんな状態の事務局メンバーにとっては
涙が出るほどありがたかったです。

2005 年 10 月 04 日

これから本稼働！

紆余曲折あって、本日午後より電脳工場本稼働開始です。

午前中に本稼働に臨みエクスさんが来社下さいました。
やっぱり、開発元のエクスさん。
すぐに改修をしてくださいました。

ご来社の時、その手には、差し入れの「栄養ドリンク」が。

仕事で徹夜作業慣れをされている方は、
昨日のファステムエンジニアリングのＡ常務同様
やっぱり差し入れがこういうものになるんですね～。

大変ありがとうございました～。

すべてが完了したら、日本酒かな・・・。

2005 年 10 月 06 日

緊急会議



一瞬、エクスさんも事務局メンバーもサーッと青ざめました・・・。

緊急全体会議。
食事もままならず・・・。

そして、一筋の光が差してきました。

本当に旧システムを捨て、電脳工場１本で本稼働スタートできそうです。



COMMENT: 1 カメ　DATE: 10/09/2005 16:59

原因は、当社の膨大な品目マスタ。

当社は卸売機能があり、その他にも機能を利用しているため、
320 万件の品目マスタとなっている。
それでも足りないのだが・・・。

一瞬、血の気が引くような思いでしたが、すぐに対応策を講じ、
数時間後にはこのまま行ける、との判断となりました。

エクスさんがいらっしゃる時で本当に良かった。

率先垂範

プロジェクトリーダー自ら「電脳工場」の
マスタ登録をしてくださいました。

副リーダー共々本稼働に満足げ。




22 時を過ぎて、やっと食事が摂れました。

昨夜からの徹夜で、朝食抜き。
昼間もバタバタしていて抜き。

その前からコンビニばかりだったので、久々の外食。
みんなの顔も安堵の表情が・・・。

１日も早く、システムも社員の方々も安定してきたら、
みんなで飲みに行きたいなっ。

2005 年 10 月 08 日

これから



本稼働のためにご来社頂いていたエクスさんが帰られました。

長い１週間・・・というよりは、何日経ったのか、
今日が何曜日なのかもわからなくなってきてます。

旧システムから引き継いだデータのトラブルや
運用面での調整、操作方法に至るまで、
事務局と一緒に食事も抜きで徹夜までしていただきました。

本当にありがとうございました。

いろんな局面で、エクスさんの存在は大変心強いものでした。
きっとまだまだご迷惑をおかけしますので、よろしくお願いいたします。

これからは、事務局はもちろんですが、実際に業務に携わる担当者に
電脳工場運用のすべてがシフトします。
この数日は、社員の皆さんも本当に遅くまで対応してくれておりました。

当社の電脳工場、全社トータルシステムは、まだまだ「これから」。
始まったばかりです。

いつも私たちを気遣っていただきました。
客先での仕事で、エクスさんお２人は業務だけでなく
気疲れもされたに違いありません。

本当にありがとうございました。

2005 年 10 月 11 日

本稼働中

先週末は秋祭り。

当社は事業所によって休日だったり、出勤だったり。
そのおかげで、特定の事業所毎での検証ができた。

今日は、全社が業務を行なっている状態での、初めての

電脳工場稼働日となった。

この３連休は事務局はもちろん、旧システムとの連携で
業務に負荷がど～んとかかっている部署の方が休日出勤、
頑張りました。

そのおかげか、本日は大きな問題もなく稼働。

細かな問題は、主に旧システムとの連携や運用方法の不徹底に
あるようだ。
従って一過性のことではないかと思う。

また、全社トータルシステムの１つ、勤怠に関して、
本日から本社のみ、テスト運用を開始した。

徐々に、順調に、確実にシステムが稼働していっていることを
実感してます。

2005 年 10 月 16 日

終息

この１週間、旧システムからすべて電脳工場へ移行した。

旧システムでのデータは、ドンとすべてデータ移行したので、
２重入力の手間はほとんど軽減されたと思う。
しかし、逆に旧システムからは持って来られない情報があったり、
当社内の「運用ルール」がそれぞれ異なっていたり・・・。

翻って考えれば、初めからすべての完全な２重入力をして頂くべきで
あったのかもしれない。

旧システムのデータ、不慣れなオペレータ・・・で混乱はあったものの、
実際に運用していく中で、それぞれの部署間で運用方法を検討して頂けたり
運用面での問題点が見えてきたり。

それらもほとんどが電脳工場の便利さに助けられつつ、
混乱？は終息しつつある。

事務局メンバーも普段はまったくしていない OA システムへの登録を
精力的にこなしている。
個人的には、発注無しでも受入ができたり、在庫移管ができたり、
製番で振替ができたり・・・と、ホント助かっている。
これらの機能がなかったら・・・恐ろしい。

終息に向かいつつある中で、ボスが机回りを片づけ始めた。
そうしたら、出てくる、出てくる。
コンビニ袋とレシートの山。

この数ヶ月の食事はもちろん、生活そのものをコンビニに頼っていた。
コンビニのお弁当、おでん、お茶、サンドウィッチ、カップ麺、
靴下やシャンプー、タオル、T シャツまで売っている。
化粧品もある。
コンビニがあれば生活ができる！（お金はかかるケド）



コンビニの客単価は 700 円らしい。
合計金額を出すのはおそろしい・・・。

事務局は５人。
この期間の中で、５人全員が Edy カードの愛用者になった。

「いつものコンビニ」はサークル K。
何度となく、夜中に全員がお金を待たずに襲撃。
「チャリ～ン。」
すっかり顔なじみのため、何も言わなくても Edy 決済してくれる。

きっとあのコンビニの中では、有名な５人組だったに違いない。

2005 年 10 月 17 日

高知にて

先日、当社の営業部長が高知県の客先へ伺った時のこと。

種々に打合せをしていく中で、ふと見かけたお客さまの
業務の PC 画面に見覚えるのある画面が。

そう、その会社ではすでに１年ほど前から「電脳工場」が
稼働していたそうなのです！

仕事のお話しはもちろん、この「電脳工場」の話題で
話しも進んだよう。
お客さまから「電脳工場」での原価管理等についても
いろいろ伺ってきたようで、帰社後、早速事務局のボスに
その様子をお話し下さいました。

実際に稼働している会社の方から生の声をお聞かせ頂けるのは
大変有り難いことでした～。

2005 年 10 月 19 日

原価が見えたっ



事務局メンバーが見守る中、生産管理次長がクリック。
画面には「データを抽出中」とのメッセージ。
そして、青と赤の棒グラフが表示された。

電脳工場では、製番で「予算」「手配」「実績」が見える。

今回、当社では初めてこの「個別原価照会」画面で、
製造にかかる原価を見ることができた。

残念ながら「予算」入力までには至っておらず、本来緑色で
表示される部分は空白。
また、作業日報入力での実績工数、労務費はバッチリ見えたが、
在庫取りのもの、購入した部品等が完全には反映されていなかった。

これらは当社の登録が未完全なため。
今後、これらの部分も登録していき、もっと精度の高いものに
していきたい。

今までにテストデータで、原価が見えるのは何度も経験していたが
実際の生データで原価が見えたのは、ちょっと感動ものでした～。

2005 年 11 月 01 日

丸１年

今日は 2005 年 11 月１日。
初めてエクスさんにお電話を入れたのが昨年の 11 月１日。

早いものでもう１年が経過している。

当社の「全社トータルシステム」も、メインである「電脳工場」がすでに稼働。
１ヶ月が経とうとしている。

まだまだ「電脳工場」の機能を使いこなせていない。
登録していないものは出てこない・・・。

１日も早く、電脳工場を使いこなしたいものです。

2005 年 11 月 03 日

改善会議

丸１ヶ月が経過して、見えてきた問題点について、
製造部で改善会議を開催した。

月次の棚卸しや決算を行なう上での問題点が出された。

そのほとんどは、旧システムからのデータの問題と、
当社のマスタの不備によるもの。
その他運用及び操作方法に関するものであった。

これらは徐々に解消されていくものと思われるが、
暫定的な処置方法や協力体制、マスタ整備の期限等について
申し合わせを行なった。

「電脳工場」導入は、なんとか落ち着いてきたが、
使いこなすには事務局だけでなく全社みんなのガンバリが
まだまだ必要です。

「生産管理システム【電脳工場】導入記」は、
「生産管理システム【電脳工場】導入してから記」へ
このまま移行します。

2005 年 11 月 06 日

品質オプション

本日は日曜日。
電脳工場が本稼働して丸１ヶ月。
今日は、休日出勤をして電脳工場対応している方もいない。

本当にシステム移行の混乱は終息したといえる、かな。

電脳工場導入の事務局である私たちは、ISO14001 の事務局でもある。
今月は ISO9001、ISO14001 両方の定期審査が予定されている。

１カメは「ISO」の準備に忙殺されて・・・。

品質オプションも使いこなして、ISO9001 との連携によって、
２重管理による煩雑さも解消していきたい。
XEROX の DocuWorks を使って出図管理や伝票類の出力を管理できれば、
もっともっと便利でなおかつコピー用紙使用量の削減にもつながって、
資源枯渇や廃棄物の削減といった環境負荷の低減にもつながる・・・。

まだまだやりたいこと、やれることが、たくさんあります。

2005 年 11 月 08 日

高速マシン

当社は卸部門でも「電脳工場」を利用するため、品目マスタをはじめに
そのデータ量はかなり大きい（らしい）。

そのためか、集計が必要な処理等には時間がかかる。
きっと負荷がかかっているのでしょう。

処理の高速化を図るため、社内で汎用部品だけでサーバ機を作製。
投資額 20 万。
サーバ３号機だ。

今後さらに高速化を図り、１号機、２号機が完成したら、
この３号機はバックアップマシンになる予定。

この３号機と、メーカー製の現行サーバで、「負荷調整入力」画面の
表示速度を競争してみた。
なんと、３号機は倍の速度で表示された。（スゴイ！）

今後ますます高速化が図られる。

楽しみです。

2005 年 11 月 18 日

ISO 審査

当社は松山工場で ISO9001 を、
本社の卸売部門で ISO14001 を取得している。

今週はその外部認証機関による審査が続いた。
11/16、17 で松山工場、11/18 は本社の審査だった。

ISO14001 の事務局もしている私たち。
電脳工場をメインとする全社トータルシステムに
１日も早く ISO の管理も盛り込み、一元管理をしたい。

2005 年 11 月 23 日

増員社員に操作方法説明

電脳工場をはじめとする全社トータルシステムの導入に伴い、
業務の運用や担当部署等に変化があった。
業務が増えた部署、負荷のかかる部署に、増員が行われた。

改めて増員になった方々への電脳工場の操作方法の説明を行う。

当社へ電脳工場を導入する折には、全社的にペーパー研修を
行ったが、今回もペーパー研修により操作方法を学んで頂いた。

また、導入後の調整の中で確立されてきた運用ルールや
実際の業務で必要と思われる「変更」や「削除」の方法、
どのようにデータが作られていき、どのように処理が
流れていくのか、その履歴をジャーナルで確認する方法等、
具体的に業務に沿った内容で実施。

明日からは各配置部署の現場で即戦力としてバリバリ働いて
いただけるものと、確信します。

久々に「電脳工場」の内容や操作方法を説明した。

実際の運用で「覚えておいてもらいたいこと」や「当社での運用ルール」など
電脳工場導入前の説明会やペーパー研修では盛り込んでいなかった内容が
説明をする中でどんどん・・・出てきた。

当社の「電脳工場　操作・運用マニュアル」を確立するためにも、
今後の新規採用者への教育の観点からも、一旦、とりまとめを行う
必要性を感じた。
徐々に・・・。

COMMENT: とおりすがり　DATE: 01/05/2006 22:10

＞業務が増えた部署、負荷のかかる部署に、増員が行われた。

システム導入で、減員では無く、増員になったのですか？？

COMMENT: 1カメ　DATE: 01/06/2006 08:22

コメント、ありがとうございます。

今回のシステム導入後、当社では一部の部署において増員しました。

当社では当初より、「電脳工場」及び全社トータルシステムの導入により
業務の省力化や自動化を目指してはおりませんでした。
それよりも、管理されていないものを目で見える形にすること、
正しい数字をつかむことを、最大の、そして早急の目標としてきました。

今までしていなかったことをやらなければならないのです。

従って、一部の部署では、当然、業務が増大します。
それは必要な業務であり、必要な人員だとの認識です。

稼働から３ヶ月、まだまだこれからです。
今後、業務の省力化も含め便利機能の追加カスタマイズも予定されています。

導入してからのこのブログ、今後もご覧下さいませ。

COMMENT: 1カメ　DATE: 01/06/2006 16:12

誤解なきよう・・・(追加です)

「業務の省力化や自動化を目指してはおりませんでした。」と
書きましたが、これは導入の最重要項目としてはなかった、
という意味です。

もちろん、導入後、業務の最適化や便利機能の追加、
マスタや基準情報等情報の蓄積により、業務の省力化は図れます。
そのことも視野に入っております。

導入直後の現在は、人海戦術で乗り切ることも必要です。
そのための増員であり、必要な人員であると考えます。

COMMENT: 1カメ　DATE: 01/06/2006 16:15

そして、

今現在、負荷低減された部署も存在します。
その結果としての異動など組織再編成が行われております。

最近つくづく思うのは、「生産管理システム」の導入は

システムそのものはもちろん、社内の体質改善であり、
社員教育そのものに主眼があるように思います。

これはエクスさんがはじめからおっしゃっていたことです。
実際に導入をしてみて実感しております。

当社はこれから、です。

2005 年 12 月 03 日

導入事例紹介




四国 XEROX さん主催の
「**Excellent Seminar　製造業様向けソリューションセミナー**」に
電脳工場開発元の株式会社エクスさんが
「**製造業の抱える課題と克服のためのアプローチ**」と題して
プレゼンテーションをされました。

11/30 の高知を皮切りに、12/1 高松、12/6 松山、12/8 徳島で開催。

当社も「電脳工場」の導入事例を紹介させて頂きました。

高知、高松会場へお越しの皆様、ありがとうございました。

マイクを持ってプレゼンテーションされているのは
㈱エクスの営業課長。

１時間の講演でしたが、時間があっという間にすぎてしまう、
大変興味深い内容だった。

当社の役員には展示会の内容を写真や持ち帰った資料で報告。
上の写真をご覧になって一言。

「講演されているのは竹中平蔵大臣？」

確かに風格がありますね。

2005 年 12 月 06 日

導入事例紹介　松山

四国 XEROX さん主催の「製造業向けセミナー」の３県めの松山会場。
昨日よりのこの冬一番の寒さの中での開催。
にも関わらず大盛況でした。

㈱エクスさんの講演も、さらにわかりやすく、再確認することばかり。

セミナー後の導入事例紹介のブースにも、たくさんの方からの
お問い合わせがありました。

寒い中をご来場頂き、大変ありがとうございました。




2005 年 12 月 09 日

製造業様向けソリューションセミナー

先週から２週にわたって開催された四国ゼロックスさん主催の
「製造業様向けソリューションセミナー」。
12/8 の徳島会場で終了となりました。

年末で小雨の降るお足元の悪い中でしたが、たくさんの方が
ご来場下さいました。大変ありがとうございました。

四国４県で開催のセミナーでしたが、導入事例をご紹介する中で、
改めて発見することも多く、楽しい４日間でした。

主催下さった四国ゼロックスの皆様、
ご講演頂きましたエクスの廣本様、
出展されておりました皆様、大変ありがとうございました。

2005 年 12 月 13 日

工場見学

エクスさんのご紹介で、電脳工場導入を決定されたユーザ様が、
本稼働２ヶ月を迎える当社を見学に来社されました。

当社の工場を見て頂き、その後、会議室にて導入に当たって
当社が苦心したポイントや今後の展望も含め、導入事例として
お話させて頂きました。

今日もこの冬一番の寒さ。
雪こそ降っていませんが、海のそばに位置する当社は、１日中大風。
そんな中、お越し頂きました。

ありがとうございました！

当社は「電脳工場」を導入してまだ２ヶ月。
まだまだ精度も低いのですが、これからどんどん使えるデータに
していきたいと日々精進中。
そんな状態ですが、当社の工場を含め「電脳工場」はたくさんの方に
見て頂きたいと思っております。




通常であれば、１カメなど、今回ご来社頂いたユーザ様のような
大きな会社の方と懇談させて頂ける機会なんてなかなかありえません。

「電脳工場」を通して、いろんな経験をさせて頂いております。
そういう意味でも「電脳工場」には感謝してます。

2005 年 12 月 26 日

愛媛経済レポート

「愛媛経済レポート」2006/01/02 版に掲載されました！

当社はこの１年間で「電脳工場」をメインにした
全社トータルシステムを導入。
四国 XEROX さんの製造業様向けセミナーでは導入事例として
当社の紹介ができるまでになりました。

ソフトウェアや情報システムだけではない、
「生産管理システム」の構築であった１年だと思います。
（まだまだ続くと思われますが・・・。）

この間のノウハウを元に、
㈱エクスさんの「Factory-ONE 電脳工場」販売店として
四国 XEROX さんとタイアップ、「電脳工場」を販売させて
頂くこととなりました。

当社は「電脳工場」が稼働している、まさにエンドユーザ。
エンドユーザの視点で、実際に導入に当たった者として
ご提案できればと考えております。

Factory-ONE

2005 年 12 月に電脳工場はバージョンアップされました。
その名も「Factory-ONE 電脳工場」。

横文字になってなんだかとっても
グローバルなイメージ。

実際、輸出や海外調達のオプションが新たに追加に
なっているらしい。

１カメはまだ見ていないのですが、メニュー画面も
カッコよく使いやすくなっているらしい。

とっても気になります・・・。

ちなみに当社はまだまだしばらくは Ver6.1。
やっとみんなが操作に慣れてきたところ。
多少でも変更になると混乱の元です。
操作だけでなく、システムそのものや仕事の流れ等
落ち着いた頃にバージョンアップする予定です。

2006 年 01 月 03 日

謹賀新年

2006 年、あけましておめでとうございます。



2006 年 01 月 06 日

エントロピーの法則

「**エントロピーの法則**」とは・・・、

外部とエネルギーや物質の出入りが領域　（閉鎖系）　の
エントロピーは減少しない（増大する）。
言い換えると単純から複雑へ変化する。

コップの中で、外部とのエネルギーや物質の出入りのない場合、
「低エントロピー状態（氷＋熱湯）」→「高エントロピー状態（均一なぬるま湯）」
はありえるが、
「高エントロピー状態（均一なぬるま湯）」→「低エントロピー状態（氷＋熱湯）」
は絶対にない。

（可逆性と不可逆性ということでしょうか）

・・・ということ。

最近は、この熱力学の法則を経済や情報の世界に当てはめての説明が
流行っているらしい。

エントロピーの低い状態から高い状態への変化が「**価値**」であり、
エントロピーは指数的に増大する。

文系の１カメにとっては、大変わかりにくい内容です。

エントロピーが無限大に増大すると、変化が起きなくなる。
つまり「価値」が生まれない。
その状態からの脱却はどうすればよいか？

理屈は簡単で、閉ざされた系内の話であるから、
別の系と合体して新しい閉ざされた系を作ることにより
また新たな価値を生み出すことができる。

そして新たな価値が生まれていく。

お正月明けの 1/4、5 の両日、四国ゼロックスさんの営業マン研修に
参加させて頂きました。
そこで、「**なぜ今、生産管理が必要か**」と題して私たちのボスが
お話させて頂きました。

その中で出てきたキーワードの１つです。



1/4 に松山で、1/5 は高松で、ゼロックスさんの社員研修に
参加させて頂きました。
今年はとても穏やかなお正月を迎えることができたのですが、
急に寒くなりました。

松山～高松への移動は高速道路。
山に雪が積もっているのを見ながら走っていくうちに、
雪がちらつき始め、あっという間に積もってしまい、
高知道は「通行止め」との表示。

ムリか？！と思いましたが、無事に走り抜けました。

香川行きは速度規制はあったようです。
高松に到着すると、青空、太陽の日差しも暖かかったです。

COMMENT: エンタルピー　DATE: 01/19/2006 17:13

似たやつに「エンタルピー」というものもある。

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia)』----------

エンタルピーとは、熱力学における示量性状態量のひとつ。
ある系のエンタルピー(Enthalpy)は以下の式によって表される。

H = E + PV

H　:　系のエンタルピー
E　:　系の内部エネルギー
P　:　系の圧力
V　:　系の体積

圧力ゼロにおいては、エンタルピーと内部エネルギーは等価である。内部エネルギーは絶対的な基準が存在しない場合があり、その場合エンタルピーは互いの相対的関係にのみ意味がある。また等圧過程では（可逆・不可逆によらず）エンタルピー変化は系の吸収した熱量に等しいので、エンタルピーは＜熱関数＞とも呼ばれる。

熱力学、統計力学にとって重要な量である。

COMMENT: エントロピー　DATE: 01/19/2006 17:14

エントロピーは
『ウィキペディア（Wikipedia)』
http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A8%E3%83%B3%E3%83%88%E3%83%AD%E3%83%94%E3%83%BC
を参照してみてください

2006 年 01 月 17 日

ミニ工場



最近、密かに「ミニ工場」を作ろうとしている。
「電脳工場」で生産管理をして製造するつもりらしい。

インターネットで半自動アーク溶接の機械を買い
（振込に行かされた）
ホームセンターでグラインダーと高速カッター、
溶接専用の皮手袋、卓上ボール盤・・・を購入。

インターネットで苦労して見つけた、
新潟精機さんの定盤は大のお気に入り。
ケガキ用品も揃えました。

そして
「2/6 にはミニフライスとミニ旋盤が届く」
と言っている。

あとは、作業台と作業場所だけらしい。

2006 年 01 月 20 日

配線工事

当社関連会社のファステムエンジニアリングの

松山事務所の移転がありました。

電脳工場事務局の私たちは、社内の何でも係。

当社は XEROX さんの複合機を活用していますが、
それは関連会社でも同じ。
複合機の移設も設定も、LAN 配線も、電話も
通信に関することはすべて。

・・・今回は電話設備は業者にお願いしましたが。



ファステムエンジニアリングさんの新松山事務所は
とてもすてきなオフィス。
窓からは海も一望できます。

うらやましい限りです。

移転作業で忙しい時、こんな時こそ普段のお礼を込めて
お手伝いさせて頂かなくてはっ・・・と張り切っておりました。

しかし、この１カメとしたことがこんな時に限って
体調を崩しダウン。
お手伝いどころか、会社も休んでみんなに迷惑をかけてしまいました。
その上、他人に流行してしまったようで・・・。
２カメがダウン。
でもHはとっても元気。（なぜ？）

皆さん、くれぐれも体には気をつけましょう！

2006 年 01 月 23 日

生産管理

「現状で製造はできる。
ただ、このままではいけない。」

１年前、電脳工場を導入することを決定する前・・・。
旧のシステム（といっても ACCESS）で管理し製造できている。
でも、このままではいけない、と思い、
全社的にも新しいシステムを希求しつつ、
模索している。
当社の姿です。

本日は当社とほど近くのＮ社さんへお伺いしました。
いろいととお話させて頂く中で、ふと、昨年の当社のことが
思い浮びました。

稼働半年の３月末を目標に精度を高めていきます。
すぐには出ないかもしれませんが、
必ず結果は出るはずです！

2006 年 01 月 25 日

売上後の原価発生

電脳工場は、現場指向型の生産管理システム。

取引先へ売上処理をした後から発生した原価も、
その製番にひも付け、原価へ計上できる。

本日、当社の社長から事務局へこの点について
確認がありました。
まさに現場指向型。

普通だったら売上後に原価発生なんておかしな話ですが、
実際の現場ではあり得る話。

こういったかゆいところに手が届くカンジが
とっても助かります。

2006 年 01 月 27 日

ＱＣＤ、５Ｍ、ＰＤＣＡ

製造に関して**ＱＣＤ**（Quality/Cost/Delivery）を満足することは、
現在では必須条件、当たり前になっています。

一般に、経営資源として「**人・モノ・金・情報**」と言われますが、
生産要素の**５Ｍ**（Man/Machine/Material/Method/Money）を駆使し、
ＰＤＣＡ（Plan/Do/Check/Act）サイクルを継続的に回し続ける・・・、
それが「生産管理」ではないかと、最近は思うようになりました。

そして、その一助として「生産管理システム」があり、
情報面から全体を統制することが可能になる・・・はず。

それにしても、生産管理の言葉にはアルファベットで略されるものが
多いですね。

「電脳工場」を導入してから、当社の基幹システムであるためか、
システム導入だけでなく、「生産管理」についてもお話したり、
尋ねられる場面が増えてきました。

「なんとなくわかる」ではなく、自分の言葉で相手にお伝えする。
導入してからも日々勉強です。

2006 年 01 月 28 日

受注の増大

現在、当社製造部門では、受注とともに仕事量が膨大に増え、
うれしい悲鳴を上げています。
まことにありがとうございます。

これは今までの地道な営業努力はもちろん、
「わが社は、
“最高の技術”
“最高の品質”
“最高の信頼”をテーマに、
全社員が知恵と誇りと自信を持って
“最高の製品”を生産し、お客さまに
“最高の満足”を提供します。」
との品質方針のままに取り組んできた製造現場での
製品に対するこだわりや思いを
多くの取引先の方々に認められた結果である、と思います。

そして「電脳工場」の導入により、カンではなく実体として、
いつ、どこに、どのくらいの負荷があるのかが明確になり、
事前に対策を打てることも、現在の当社の強みの１つに
加わりました。

計数的に科学的に組織的に戦略を練り戦術を駆使できる、

「これぞ、生産管理システム！」です。

2006 年 01 月 30 日

ノウハウの継承　～2007 年問題～

最近、「2007 年問題」という言葉をよく耳にします。
本屋さんでも見かけるようになりました。

団塊の世代が退職を迎える 2007 年。
いかに現在の日本を支えてきた技術力や
ノウハウの継承を実現していくか・・・。

2007 年問題に限ったことではありませんが、
ノウハウの継承や情報の共有化は、大きな命題です。

当社にもグループウェアや電子文書管理システム等、
みんながアクセスして情報を持ち寄り共有できる、
また意見を持ち寄れる場としての仕組みがあります。

「電脳工場」もその１つと考えます。

みんなが同じ土俵で話し合える。
営業、現場、管理者側・・・と社内のいろんな立場で
「電脳工場」という同じ測りで、グループウェアを通して、
意見を言い合える・・・。

会社をますます活かすために
「ＩＴ」ができることって、
たくさんありますね。

2006 年 01 月 31 日

エクスさん来社



本日は、当社に㈱エクスさんがお越し下さいました。
抱社長を始め、稲葉取締役、神門取締役が来松されました。

抱社長と当社の社長は板金のお話に花が咲き、
松山工場の製造部長と工場内の見学もして頂きました。

製造の現場を知らない私が拝見していても、
抱社長のお顔はとても楽しそうに窺えました。
確かご本にもかかれていたように記憶していますが、
「生産管理おたく」・・・本当に「製造業」とか
「ものづくり」といったことがお好きなのだと
見受けられました。

生産管理だけでなく「生産技術おたく」でらっしゃるのかも・・・。
ＤＮＣのお話もありました。
私たちのボスは「是非やりたい」そう。

まだまだこれから楽しみがたくさんあります。

2006 年 02 月 01 日

サーバ機を見に展示会へ

電脳工場の高速化を、マシンパワーで実現しようと、
サーバ機を見に、展示会へ行ってきました。

説明して下さった方も言われてましたが、

まさしく日進月歩の世界。

いいな～と思うモノがたくさんありました。

いろいろと見ていく中で、
１カメが以前勤めていた会社の先輩に会いました。

今は東京で働かれていて、今回、展示会のために
四国へ戻られているそう。
世の中、狭いですね。

2006 年 02 月 04 日
蔵書



Oracle、Windows Server、Visual Basic、
SQL、データベース　等々に関する蔵書の一部。

多分、この分野のみなら、一般の書店や図書館よりも
揃っている、と自負しています。

これらはすべて後ろに写っている３人の私物。
１冊 2～3000 円。
全部で・・・？

2006 年 02 月 09 日
電脳工場の輪

すでに電脳工場が稼働している取引先様から
事務局へお電話を頂きました。

電脳工場はすっかり生産管理システムの
デファクトスタンダードですね。

電脳工場の輪が広がっている・・・実感です。

2006 年 02 月 11 日
ISO14001、EA21、CSR

昨日、愛媛機械工業協同組合開催の研修会に参加してきました。

前回は「５Ｓ」や「３定」など現場改善のお話を
伺いました。
今回は、ISO14001 とエコアクション 21 の環境問題、
そして、企業が果たすべき社会的責任についてのお話。

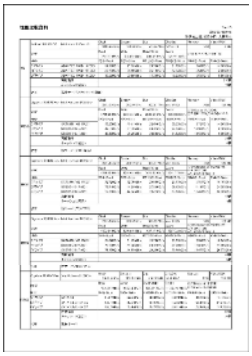
すでに、ISO9001＝品質が良いのは当たり前。
環境問題や社会への貢献も、企業として大事な問題です。

私たち事務局が、情報システムに関わる部署として
「できること」はまだまだたくさんあると実感しました。

2006 年 02 月 14 日
ハードウェアの性能比較

この数週間、様々な処理の高速化を念頭に、
ハードウェアの性能比較をしています。
CPU やメモリ等ハードウェア側の変更で

改善できることが顕著に見えます。



2006 年 02 月 15 日

計数管理

「昨年末のある製造物件について原価を見たい」
との要望がありました。

昨年 10 月以前に当社が使っていた旧システムであれば、
受注製番を元にすべてのデータを拾い出すのは至難の技。
登録していない情報は見えません。（当たり前です）

「電脳工場」では「個別原価照会」で、
製番にひもづく材料も部品も労務費も・・・、
すべてその明細まで確認できる。

15 件ほどの依頼でしたが、実質 15 分程度ですべて出力。
（ほとんど印刷にかかった時間です。）
明細では仕入先や数量、単価もすべて見えるので
大変喜ばれました。

ますます「電脳工場ってスゴイ！」と実感。

生産管理のみならず
全ての計数管理を行えること、
すぐに必要な資料が作成できる、見えること、
その内容が分析の材料となり、
会社としての判断の一助となりえること。

これは大変必要なことだと思いました。

OBC 奉行シリーズ

当社の全社トータルシステムは
いわゆるＥＲＰになり得るものと自負しております。

ERP:Enterprise Resource Planning
統合業務計画、企業資源計画、経営資源計画
などと訳される。

その中で当社は、財務、人事、給与に関しては
ＯＢＣの奉行シリーズを活用しています。

最近知ったのですが、
奉行シリーズは
民間企業の IT アプリケーション利用実態調査において、
財務会計パッケージ部門、

給与パッケージ部門、
販売管理パッケージ部門で
シェア No.1。

この調査結果を見ても、
ますます奉行シリーズへの信頼感が高まります。

2006 年 02 月 20 日

システムの入替＝社内仕組みの再編成

本日来社頂いた方とお話をしていたところ、
システムの入替は、
「社内の仕組みを変えることだから大変ですよね」
とのお言葉が出ました。

まさしく会社の仕組みの再編成です。
従って一朝一夕にできることではありません。
そして今もその「カイゼン」は継続中。

最近読んだ本の中に
「カイゼン」という言葉がそのまま世界で使われるのは、
英訳するときに、「日々改善していく」という意味に
あてはまる単語がなかったから・・・とありました。

当社も、システムも、私たちも
まだまだ「カイゼン」の進行中です。

2006 年 02 月 21 日

膨大な品目マスタ

当社は製造だけでなく、卸売部門もある。
従って、取り扱う部品点数は限りなく多い。
もちろん、品目マスタに登録されていない部品を
扱う場面も日常茶飯事。

少しでも担当者の入力手間が軽減できるよう、
営業事務担当者、購買課担当者に、
品目マスタの登録運用のルールを再度確認。

少しずつ、便利に使いやすく・・・進化中です

2006 年 02 月 22 日

e-Japan 戦略

四国ゼロックスさん開催のセミナーへ行ってきました。
DocuWorks はもちろん文書管理システムの ASTRUX、
新しいスキャナや複合機を見せて頂きました。

生産管理と QMS の管理の２重管理になっている部分の
融合や、EMS と QMS の統合、e 文書法による伝票類の
電子文書での保管・・・等々。

電脳工場をメインとした全社トータルシステムの中に
組み込み、運用、活用したいテーマがたくさんありました。

「e-Japan 戦略」の中に
「今後重点的に取り組むべき主な施策」の１つに
「ＩＴ経営の確立による企業の競争力強化/
　ＩＴによる部門間・企業間連携の強化」というのが

「ＩＴによって日本社会が抱える課題を解決」との
サブタイトルで載っていました。

大きなテーマですが、当社に置き換えてみれば
「IT（全社トータルシステム）によって
　当社が抱える課題を解決」。

まさに今こそ重点的に取り組むべき主要課題です。

2006 年 02 月 28 日

急な仕様変更





今日の日替わりランチは
「サーモンのムニエル/きのこのホワイトソースかけ」。
とってもおいしく頂きました。
きっと、このランチは「繰り返し生産」。

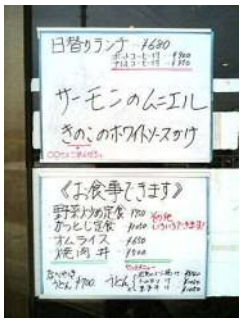
１つだけ、ホワイトソースかけをやめて、
レモンと大根おろしにして頂きました。
これは特別に提案頂きました。

提案型ではありますが、
急な仕様変更。

でも、すぐに対応してくれまして、
テーブルに配膳されたのは同時でした。

他品種少量生産で、個別の受注生産のなせる技？ですね。





当社は工業団地内に位置しており、
歩いて行ける範囲にランチのお店はない。
私たち事務局はいつも車で５分のこの喫茶店ランチ。

今日のメニューは
「サーモンのムニエル/きのこのホワイトソースかけ」。

「きのこ」の下に小さく赤字で
「〇〇さんごめんなさい」！！

すっかり顔なじみの私たち。
中でも２カメが「しいたけ嫌い」なのは周知の事実。
そのことを配慮してのお心遣いでした。

さすが、得意先管理がなされている？

ありがとうございました。

ＣＡＤデータとの連動

ＣＡＤデータと電脳工場との連動。
導入準備の早い時期から、熱い要望がありました。

手配時の入力担当者の負荷が低減されるだけでなく、
在庫にある部品を利用する等、コスト削減に
確実につながります。

当社がＣＡＤソフトでお取引のある会社様が来社。
当社の現状など、お話をしました。

今回は営業さんだけでなく技術の方もいらしており、
具体的なお話にまで、進みました

便利に効果的に使って頂くための下準備が
進みつつあります。

2006 年 03 月 03 日
工場見学



当社は電脳工場をはじめ、折りに触れ
社外の方に工場を見て頂いています。

それは製造部の方々の協力があってのことですが、
と同時に、当社にとっても様々に勉強になっていると
思っております。

本日は生産管理システムをご検討中のＩ社様が
いらっしゃいました。
Ｉ社様は真剣で真摯に、業態の異なる当社のお話にも
耳を傾けて下さりました。
ありがとうございました。

私どものノウハウとまでは言えないかもしれませんが
経験が少しでも皆様のお役に立てば、
私たち事務局もうれしく思います。

2006 年 03 月 06 日
処理の高速化

昨日の日曜日は、全社終日の電脳工場使用を禁止し、
サーバの入替作業を行った。

以前より進めてきたハードでの性能評価の結果、
４倍以上のスピードアップが図れた。

私たち事務局のボスと No. ２の２カメ。
Oracle 本を片手にサーバに向かっていました。

ところで、やっぱり
「男のロマン」と「オタク」は全く違いますね！

2006 年 03 月 07 日
分析ができること

本日、朝一に役員の方から
「全社トータルシステム」について
心強い言葉を頂きました。

入力は「幹」。
人がしなければならない。

そのデータを元にあらゆる切り口で
分析資料が作成できる。
それは「枝」の話になるが、
それができなくては、意味がない。

そのためにも「全社トータルシステム」を
推し進めて下さい、とのこと。

「電脳工場」はもちろん「奉行シリーズ」、
ＣＡＤデータ、電子図面、ＩＳＯ等々。
より活用できるものへ、
より便利により早く効率的に。

まだまだやれることがたくさんあります。

機能強化



機能強化のカスタマイズのために
エクスさんにお越し頂きました。

１つ１つ検証テストを行います。

サーバ（ハードウェア）入替と
今回の機能強化の相乗効果で
ビックリするほど、便利で高速化が
実現できています。

スゴイ！

2006 年 03 月 08 日

機能強化２日目

昨日に引き続き「検証」と「高速化」に挑んでいます。
テストでは申し分のない結果。

明日から稼働中の環境で実際に使えるよう設定。
高速化と便利さに驚いてもらえるのが楽しみです。

さあ、明日に備えて帰ります。(23：40)

2006 年 03 月 09 日

機能強化の本番運用

昨日まで作業していた機能強化。
今日から本番環境で実際に使っています。

問題もなく順調に運用中。
処理のスピードアップも図れています。

さすがエクスさん！
ありがとうございます。

無事に運用開始。
これでエクスさんはお帰りです。
まる３日間、おつきあい頂きありがとうございました。

データ移行

全社トータルシステムは電脳工場をメインに
財務、人事、給与まで包括する。

その中で、機器の老朽化のため、
総務系のシステム移行前のデータを新機器へ
旧システムの会社の方にデータ移行して頂く。

ちょうどエクスさんが来られて作業された
スケジュールと同じ日程、まる３日間。

同じシステム間での移行であっても、
データの移行はデリケート。

昨年の電脳工場稼働前の、
旧システムからの移行を考えれば・・・、
納得です。

本日も、電脳工場へ移行したデータの中に
旧データそのものが間違っていたデータがあり、
訂正、対応しました。

もっともっと精度を上げていかなくては・・・。

2006 年 03 月 10 日

給与奉行

当社の「全社トータルシステム」最後の
システム移行となる給与・人事奉行。
その設定など、説明と研修が行われた。

2006 年 03 月 14 日

リスクマネジメント

春もそこまで・・・３月も半ばですが、
昨日からの冷え込みで、松山でも山間部では
雪が降って（積もって）います。

恥ずかしい話ですが、当社の一部署では
電気がダウン。
もちろん UPS 設置等の対策はしてあります。

原因はあまり容量のおおきくない UPS に
寒さ対策の電気ストーブを数台つないだため。

最近、世間では Winny による情報流出事件が
ありました。

対外的にはもちろん、体内的にも
品質管理や危機管理＝リスクマネジメントの
意識と知識、認識が、社員全員に必要であることを
寒さとともに実感しています。

それにしても寒い！

このブログを書いている途中、ボスから電話。
通勤途中、路面が雪で凍っていたせいか、
ヨコから出てきた車と交差点で衝突。
ケガはなかったそうで、一安心。

尚更リスクマネジメントの必要性を実感・・・。

皆さん、本当に気を付けましょうね。

2006 年 03 月 20 日

処理の自動化、省力化

当社では「電脳工場」のハイブリッド版、
MRP と個別生産の両機能を利用している。

MRP：所要量計算

当社での MRP 処理は、当社用カスタマイズや
結果の出力まで４つのメニューを実行する。

この処理は特定の人のみが行う処理であるが
その軽減のため、２カメが「プチ自動化」を
施してくれました。
最初のプログラムを実行すれば、順に自動で
実行してくれるというもの。

「自動化」や「省力化」。
やるべきことはやらなければなりません。
その中で、いかに人に頼る処理を
システムにさせることで軽減するのか。
人がすべきこととシステムに任せること。

これから、利便性向上のため
機能アップカスタマイズの焦点です。

2006 年 03 月 24 日

待望のブロードバンド？

電脳工場導入準備当初から懸案であった
ブロードバンドに見放された地域にある
当社の東予工場。

この克服のために、当社は
ターミナルサービスを選択した。
おかげで、様々なノウハウは蓄積されたと
思っております。

最近になって、Ｂフレッツのサービス状況を
確認したところ、以下の表示が。

「まとまったご希望をいただき次第
　サービス展開させていただきます」

早速、ＮＴＴへお問い合わせ。

結果・・・、
やはり、当社の場合には
地域的に「難しい」との回答。

残念です・・・。

2006 年 03 月 25 日

棚卸ための打ち合わせ

全社の在庫、商品管理担当者が一堂に会して
半期の棚卸しの打ち合わせを行った。

今回は「電脳工場」での初めての一斉棚卸し。

その手順はもちろん、そもそも棚卸しの必要性や
今後の当社の展望についても様々に検討。

土曜日にもかかわらず、常務、参事も出席の下、
広島からも参加してもらい、総勢 26 名。
壮観です。



2006 年 03 月 30 日

富士ゼロックス四国株式会社

いつもお世話になっている
四国ゼロックスさんが、
この４月１日に社名変更されるそうです。

その名も
「富士ゼロックス四国株式会社」。

今後ともよろしくお願い致します。

2006 年 03 月 31 日

棚卸し前夜

明日は、電脳工場を導入して初めての
一斉棚卸し。

先日の打合せ以来、電話やメールはもちろん
機会がある度に、細かな疑問点や「在庫」に関して
検討、説明してきた。

明日に備えて各事業所の在庫や倉庫の担当者は
準備に余念がない。

私たち事務局は、全社の作業終了後に、
処理を始める。

久しぶりに零時を越えるか？！

2006 年 04 月 01 日

棚卸　当日

電脳工場はじめての棚卸。
朝一からみんなで頑張ってます。

私たち事務局もバックアップ体制を整え、
各拠点からの問い合わせに対応しつつ、
PC に向かっている。

途中、エクスの担当者にも電話。
お休みにもかかわらず対応してくれました。
それも体調の悪い中だったらしい。

本当にありがとうございました。

複合機のスタッカー

すごいです。
印刷後に、自動でホチキス止めをしてくれます。

当社は富士ゼロックスの複合機を利用している。
今回、スタッカーを導入。
両面印刷でホチキス２箇所止めを
試しにやってみました。

すごいです。

でも欲を言えば、私は製本できる分がほしい・・・。

2006 年 04 月 03 日

棚卸し後　初日

初めての電脳工場での棚卸し。

今回に限って言うと、当日の作業も
今までと大差なく完了できたようです。

業務が始まった本日も、
いくつかの確認事項はあったものの、
混乱もなく、平穏無事に運用できています。

今回の棚卸しに際し、
在庫とは、資産とは、・・・等々
具体的にみんなで意識統一をした上で
取り組めた結果であると思います。

当社はこの３月末が半期の末でした。

４月。
気分も一新、頑張ります。

2006 年 04 月 05 日

電脳工場稼働　半年

当社で電脳工場が本稼働して
半年が過ぎました。

先日には半期の棚卸しも済ませ、
今までの運用について反省や要望も
たくさん出てきました。

これらについて工場を中心にまとめ、
来週～今月末にかけ、検討を進めます。
ますます電脳工場の運用も
パワーアップします。

2006 年 04 月 07 日

配線工事



2006 年 04 月 08 日

私物蔵書 半分



一時保管。
この度、業務拡大のため、私たちの部署が移転することになりました。

2006 年 04 月 13 日

ネットワーク工事中



移転に先立ち、
ネットワーク準備中です。

2006 年 04 月 15 日

引っ越し中



棚の組み立ても大変です。

2006 年 04 月 16 日

立つ鳥跡を濁さず

片付け完了です。
机×１
テーブル×１
対面式机×２
スチール棚×２
ラック×２
プリンタ台×４
脇机×２
カラーボックス×15
その他たくさん…。
頑張りました。





元々は松山空港のそばでした。
そこから車で約５分。
移転先のビル屋上から見える夕焼け。
この夕焼けの下が松山空港です。



2006 年 04 月 21 日

人材募集

今回、この４月をもって私たちの部署は、

「業務企画課」から「情報システム部」に
改名になりました。



ますます、電脳工場はもちろんシステムを
専門的に携わっていくことが明確に
部署名にも反映されました！

引っ越しはまだ片づけが完了していませんが。

さて、移転に伴い、人材募集を致します。
いわゆる「３Ｋ」に耐えられる、強い人材、
そして何より「やる気」のある方、
私たちと一緒にガンバリマショ～。

お待ちしていま～す。

2006 年 04 月 22 日

ネットワークの高速化

先日、ISO に関連して法令を検索、管理できる
ツールのご紹介を頂きました。
ログインすることで、WEB 上で簡単に
関連する法規制とその内容を確認できると
いうもの。

実際に、ISO の事務局をしている者としては
とっても便利なツールでした。

そのご紹介にあたり、担当の方が当社に来られ、
実際に操作をしながら説明をして下さったのですが、
その方が、しきりに仰っておりました。

「早いですね」

そう、当社は光回線なので当然ではありますが、
電脳工場に限らずネットワークの高速化に
取り組んできています。
この件に私たちの部署が携わるようになってから、
世の中の技術の進歩もありますが、
実質、10 倍以上の帯域を広げ、
高速化を推し進め、利便性を UP、
通信通話に関する費用は約 45%のコストダウンも
図りました。

プロバイダ提供の IP フォンはもちろん
社内の無料 IP 電話や社内の無料 FAX 等も実現。
大変便利＆低コストで運用しております。

外部の方に
「早い」と言われ、ちょっと「鼻高々」な気分です。

2006 年 04 月 24 日

ターミナルサービス増殖中

当社では、ターミナルサービスを使って
電脳工場を運用している。

そもそものきっかけはブロードバンドに
見放された地域で、快適に電脳工場を

利用するため。

今は、処理速度だけでなく、
セキュリティを含めた保守管理のためにも
ターミナルサービスを運用している。

利用していなかった部署でも、
順次、利用を拡大、進めていく予定で、
その設定作業に奔走中。

2006 年 04 月 25 日

目的達成の手段

本日は朝一から、当社の一部署の
部署長や役員の方が来られ、
電脳工場の説明を行いました。

今回は、具体的に、分析用の
「こういったデータを見たい」という
要望を実現するための方法をご紹介。

簡単に、ご希望のデータが印刷できる、
EXCEL 等に出力することもできることに、
大変満足していただいたようです。

また、正しい数字を確認するためには
どう運用すべきなのか、
目的を達成するための手段も再確認できました。

今までは、業務の流れに従って、
操作・運用方法の説明をしてきていましたが、
更に深く理解して運用して頂くためには
こういったアプローチも必要だと実感しました。

電脳工場も成長中

システムを運用していく中で
データそのもの、マスタそのものはまさに要。

昨年 10 月本稼働開始時、本年 4 月棚卸し時だけでなく、
日常的に随時マスタの整備に取り組んできました。

本日も数百件分のマスタ更新を行っています。
これによってますます精度も上がり、
ますます使いやすくなります。

電脳工場のスゴイと思うところの１つは、
このように運用面も成長し続けていくことが
可能であること。

電脳工場を使う私たちも操作に慣れ、運用の中で
成長します。とともにシステムも成長します。

なんだかとってもスゴイことですよね。

2006 年 04 月 28 日

松山工場

すっかり暖かくなりました。

松山工場の花壇。



2006 年 05 月 02 日

学習意欲

今年の当社のＧＷはカレンダー通り。
従って、5/1、２は通常出勤、稼働しています。

昨日、当社の参事が事務局へお越しになり、
4～5 冊の本や資料をお持ちになって帰られました。

「この休み中に読む」とのこと。

本当は購入を考えていらしたそうですが
事務局蔵書の中にあったらしいのです。

専門外の事柄も常に勉強されている姿は
私たちに範を垂れるものです。

見習わなければいけません。（汗）

2006 年 05 月 07 日

ＡＢＣ分析とロングテール

１ヶ月前の実地棚卸し直後、在庫管理の手法として、
ＡＢＣ分析をしてみました。

ＡＢＣ分析：
全体の２割の売れ筋商品が全体の８割の売上を占めている、
ということ（らしい）

今まで、在庫に関してはすべて商品管理部門が
行っていましたが、電脳工場のデータ集計に
私たち事務局が携わったのがきっかけでした。

商品管理部門でもなく、普段から電気部品に
関わることの少ない私でも、思わず、
「へえ～」
と頷く分析結果が見て取れました。

調子に乗って（？）、在庫とは全く異なるデータを
ＡＢＣ分析してみました。
そこで私はロングテールを
知った（教えてもらった）のです！（恥？）

ロングテール：
売れ筋商品２割ではなく残りの８割をさす（らしい）

電脳工場を導入し、データは蓄積されています。
様々な分析手法を使って、見えてくるものがきっとあるはず。
これを活かさない手はありません。

2006 年 05 月 10 日

マシントラブル発生！

ターミナルサービス用のサーバで
マシントラブル発生。

原因はハードの crash。

経験上、IDE のハードディスクは
連続使用２年が限度。
予防交換を計画していたところでしたが
間に合いませんでした・・・。
（残念！）

ブロードバンドの届かない遠隔地のため、
サーバの復旧まで間、
ターミナルサービスの管理者モードで
運用中。

トラブルなので不謹慎ですが
「ターミナルサービスって便利だな～」
と実感してしまいました。

2006 年 05 月 12 日

怪我の功名

ターミナルサービス用マシンの
トラブル復旧作業の中で、
今までの暫定的運用のユーザーや、
実際の作業、使用するプリンタの確認などが、
併せて整理できました。

処理を担当した者は大変でしたが、
この機会に整理ができたこと、
各拠点の中心者の協力を得、
ターミナルサービスの理解も深まったものと
思うと、怪我の功名、結果として
良かったと思います。

社内の皆さん、協力ありがとうございました。

関連会社ファステムエンジニアリングの方と
お話をする機会がありました。

「１日は 24 時間」。

そう。勤務の時間は８時間ですが、
１日は 24 時間、３倍もあるんですね。
「何か」をしようと思って、やれない時間じゃない。

たまには（？）根性入れて頑張る時が必要なんですね。

2006 年 05 月 16 日

結果に至るプロセス

営業支援ツールのセミナーへ行って来ました。
短時間ではあったものの、まさに「目から鱗」。

結果はもちろん大事、

そこに至るまでのプロセスも大事だということ。

言われてみれば当たり前のことなんですが、
言われるまで、気が付かないことがあるものです。

当社は ISO9001 を運用する中で、
誰でも同じようにできる＝「標準化」にも
取り組んできました。

スーパーマンの誰か１人だけでなく、
会社の中はもちろん、お取引のある皆様も一緒に、
み～んなで仕事をやり遂げていっていることを
再認識しました。

このツールの中にも、
電脳工場の「進捗照会画面」のような
進捗具合が見えるものがありました。

ふと、人って、時系列と項目を並べることで
様々な管理や確認をするものだな～と
思いました。

確かに、私の手帳も日程とやるべき項目の
チェックを書き込んでいます・・・。
面白いですね。

2006 年 05 月 18 日

Oracle

Oracle 勉強会に参加しました。

１カメはさっぱりわかりません。
２カメは知っていることばかり。
ボスは、新たな発見があったらしい。

三者三様の感想でした。

１カメこと私、もっと勉強が必要です。

勉強会の資料の「まとめ」に
「あとは触って覚えましょう」
とありました。

が、ガンバリマス。

2006 年 05 月 23 日

沖縄

「電脳工場」の㈱エクスさんが、６月に
沖縄に開発センターを開設されるそうです。

沖縄の地で、ますます私たちエンドユーザのニーズに
お応えしてくれる開発をされるに違いありません！

実は前月、私たちは社員旅行で沖縄へ行ってきました。
あいにくの曇り空。





エクスさんの開発センターと思われる
ビルで記念撮影・・・のはずが、
夜遅くに行ったので、写せませんでした。

工場見学



エクスさんのご紹介で、
Ｊ社様が当社工場を見学に来られました。

その後、私どもの新事務所にも
お越しになりました。

遠いところ、雨の中、ありがとうございました。

2006 年 05 月 30 日

PDCA

松山市では、この 4/1 付で
家庭から出るごみの分別方法が変更になりました。
（松山市民でない私は知りませんでした）

環境 ISO14001 を取得し、事務局もしている私たち。
早速（遅まきながら）松山市役所担当課の方に
お出で頂き、講習して頂きました。

事業者としてのごみは、事業者の責任です。

一般廃棄物の分別が徹底されるように、
松山市として、新たに方策を考えていることが
よくわかりました。

ここにも「PDCA」のサイクルがありました。

少しずつでも「前向きに」「継続的に」「改善」
していくことができる・・・。

電脳工場に限らず、とても大切なことですね。

2006 年 05 月 31 日

工場見学

大阪からお客様がお越しになり、
当社の松山工場をご覧になりました。

当社の電脳工場の運用や経験が
少しでもお役に立つのであれば、
どんどんご紹介したいと思います。





2006 年 06 月 01 日

ＮＥＣ製造ソリューションフェア

来月７月６日に広島で開催の
ＮＥＣ製造ソリューションフェアにて
私たちのボスが、
生産管理システム再構築の事例紹介として
お話しさせて頂くことになりました。

本日はその打合せのため、
広島より NEC の方がお越しになりました。

ご挨拶と打合せの後、当社の松山工場にて
実際の現場も見て頂きました。

日時：H18 年７月６日（木）10：00～17：30
場所：メルパルク HIROSHIMA　３F ギャラリー

ボスのお話は 15：00～16：30 です。
どんどんお越し頂ければ幸いです。

なお参加申し込みやお問い合わせは
NEC 中国支店へお願いします。
また、詳細はこちらのページをご覧下さい。

2006 年 06 月 03 日

当社用「卸見積明細入力」完成



「電脳工場」導入から半年間は、
操作に慣れること、
運用を最適化すること、
その結果として、早期、正確、適切に
原価や数字、在庫状況をつかむこと
に注力してきました。

この期間が過ぎ、これから
作業の効率化・簡素化を目指します。

まず、その手始めとして
当社用「卸見積明細入力」を新規開発。
この６月から社内で使っています。

電脳工場に連動し、在庫状況や
受注データへの変換も可能。
もちろん見積段階での原価も把握できます。

試用期間中から使ってもらい、新たな要望や
バグ発見に、営業さんたちが協力してくれました。
助かりました。

少しずつですが、確実に
当社の電脳工場はさらに便利になっています。

2006 年 06 月 05 日

EUC オプション

電脳工場には EUC オプションがあります。

EUC：End User Computing
現場で実際に業務を行うエンドユーザが

自らシステムの構築や運用、管理に携わること

電脳工場を含む全社トータルシステム導入の
プロジェクトリーダーの製造部長が
来られました。

工場での在庫の運用方法の打合せとともに、
製造部長自ら、EUC オプションを活用して
必要なデータを取得。

今後、「よりよく便利に活用する」ためにも
ACCESS の操作方法を始め、EUC オプションの
社内講習を進めていきたいと
思います。

2006 年 06 月 07 日
効果的ビジネスプレゼン

富士ゼロックス四国さん開催の
「説得できる！
　効果的ビジネスプレゼンセミナー」に
参加してきました。

２時間のセミナーがあっという間で、
大変参考になりました。

最後に、DocuWorks 文書を使ってのプレゼンの
簡単なご提案もあったのですが、
DocuWorks に慣れ親しんでいる私たちにとっては
とても嬉しい発見です。

2006 年 06 月 14 日
待望の増員

バリバリのキャリアウーマンが
来てくれることになりました。
ＳＥです。カッコイイです。

これから一緒に
私たちも電脳工場もますます
成長していきます！

2006 年 06 月 17 日
問題解決能力向上セミナー



愛媛機械工業協同組合開催の
「無駄の排除と生産改革」研修に
参加しました。

15、16 日の２日間、ゲーム等を通して
現場改善の定石と言われる手法や
マーケティング等、盛りだくさんで
楽しい２日間でした。

中でも「基本用語」の件では、
例えば会社の「経営理念」や「５Ｓ」など
その言葉の意図するところを
会社のみんなが理解できていますか、との
問いかけがありました。

180 度違う方向を見ていればすぐにわかりますが
同じ方向を向いているつもりでも、
ほんの少しずれてしまえば、長いスパンで見た時、
その距離はどんどん離れていってしまいます。

納得です。

ＳＲＳ研究会の方が講師をして下さいました。
初日は、女性中小企業診断士の山本先生。
とってもすてきな方で、写真を撮らせて頂きました。

2006 年 06 月 20 日

電脳の進化

人員配置の変更で、新たに電脳工場での
処理を担当することになった方への
簡単講習を行いました。

当社は電脳工場が稼働して 9 ヶ月。
準備期間も含めて、カスタマイズや
運用について検討してきました。

そして「今」の当社・電脳工場があります。

実際、講習を行いながら、
全社みんなで作り上げてきたということを
実感しました。

もちろん、まだまだこれからも、
どんどん進化させていきます。

ただ、オペレーションも全社統一させたことで、
現場の方に時間を割いてもらわなくても、
事務局サイドで一通りの操作や運用を
お教えできるようになりました。
もちろん、最終的には現場での教育 0JT が
必要です。

2006 年 06 月 22 日

データが・・・

大変です。

２カメ管理の PC で
ディスクのフォーマットをするはずが、
物理的エラーが発生。

２カメはその復旧作業中。

デイリーで記憶（揮発性メモリ）が
なくなっていきます。

2006 年 06 月 23 日

現場改善

愛媛機械協同組合による、
現場改善巡回委員会が、
当社松山工場において行われました。





他社の方々に実際の現場を巡回、
様々にアドバイス頂きました。

また、実際の工程を確認、分析も行いました。

ありがとうございました。

2006 年 06 月 28 日

電脳マニア誕生

新しく入ってもらった彼女は、
すっかり電脳化されてきています。

電脳マニアの誕生です。

このまま
電脳オタクになること
間違いなし！

電脳工場研修中の彼女、
電脳のプロへ成長中です。

電脳化されている彼女のために
ボスが「攻殻機動隊」のＤＶＤを
借りてきて見せるそうです。

タチコマ・ファンの誕生になるか？
「笑い男」ならぬ「笑い女」になれるか？！
それとも・・・
「電脳硬化症」に苦しむか？



こうご期待。

プロトタイプの電脳化手術痕
（注．プロトタイプのため首筋からケーブルで引き出しています。）
１カメが、これから電脳よりブログをアップロードするため
カテゴリケーブルと接続する瞬間の劇的画像です。

2006 年 06 月 30 日

瀬戸内オラクル技術団

「瀬戸内オラクル技術団」とは
日本オラクル株式会社の主催する、
中四国を範囲に、開発現場に役立つ
ノウハウ・知識の勉強会です。

6/29、勉強会が開催され、
ボスと２カメが参加しました。

今回のテーマは
「Oracle 10g で始める
　バックアップ・リカバリー」

2006 年 07 月 01 日

ウエンディ



オラクル勉強会の 6/29 は
実はボスのお誕生日。

というわけではないのですが、
勉強会の中で行われた抽選会で、
ボスはこのウエンディをゲット。

ボスは部長からウエンディのことを伺っていたので、
他の景品ではなく、このウエンディを選んだとのこと。

私たち事務局で、このぬいぐるみウエンディは
ご神体として今後篤く優遇されることでしょう。

だって、オラクル（神託）ですもん。

今朝のお告げ
ORA-01194: ファイル 1 は一貫した状態にするためにさらにリカバリが必要です。

2006 年 07 月 03 日

マインドマップ

電脳工場導入から、稼働、運用・・・と
すでに 1 年と半年（18 ヶ月）が経過。
この間、
まずは稼働させること
次に要求される結果を出すこと
に尽力してきました。

今月になって、部長が今後の方向性を
マインドマップにして示してくれました。

マインドマップ：
知識を図式化する技法。
キーワードを中心にツリー状に描く。

日々の業務の中で浮かび上がってくる案件や要望が、
具体的に、明確に、ロードマップにもなりました。

担当も決まりました・・・(汗)。

2006 年 07 月 04 日

ＰＤＣＡのＡＣＴ

新しく入社した方と、その部署長、
管理者の方も参加されて
「電脳工場」操作説明を行いました。

まずは生産管理システムでの
処理の流れから始まり、
その部署でバリバリ電脳プロの女性に
同意を得ながら、実際の処理を説明。

部署長も同席していたので、
改善点や要望、運用についても
話が出てきました。

みんなで再確認もできたので、
有効な時間になったのではないでしょうか。

今回は１部署での話でしたが、
電脳工場にも慣れてきたこの頃、
運用ルール等も含め、全社的に
見直す良い機会なのかもしれません。

まさしく PDCA サイクルの「ACT」です。

2006 年 07 月 05 日

工場見学



いつもお世話になっている、
富士ゼロックス四国さんが来社されました。

本日は「製造業」に関してお話をする中で、
当社の工場にもご案内させて頂きました。

写真の通り、現場の様子をとても熱心に
ご覧になっておられました。

本当に私どももその勉強熱心さを
見習わなければなりません。



ところで・・・。
先日の現場改善巡回委員会で、
工程分析を皆さんにして頂いた現場です。
すでにレイアウト変更が実施されていました。
我が社ながら、この現場改善への対応の早さは
自慢できます。

2006 年 07 月 06 日

ユーザー事例発表～ＮＥＣ展示会



NEC 中国支社開催の展示会で、
私たちのボスが、ユーザー事例紹介を
させて頂きました。

「生産管理システムの再構築」ということで、
もちろん「電脳工場」導入のお話です。

15：00～16：30 までの１時間半を頂き、
50 名を越える方々が参加申し込み頂きました。



お越し頂いた皆さん、
今回、このような場を作って下さった NEC さん、
いつもお世話になっている㈱エクスさん、
本当にありがとうございました。

私たちのつたない経験や
今後の壮大な夢（挑戦）物語が
少しでも皆さんのお役に立てれば幸いです。

ＮＥＣさんが撮影して下さった発表の様子

本日は、松山でもNECさん開催の展示会がありました。
ボスは広島、私たちは松山で展示会参加です。

それぞれのブースに多数展示されており、
１つ１つ、丁寧にご説明頂きました。

気が付くと２時間以上も経過。
それでも半分しか回れず・・・。
遅めに出かけた２カメとKは、
閉会時間で時間切れとなりました。

目新しい技術や機器、システムを見るのって楽しいです。

2006年07月10日

運用の一部変更

本日から、手配に関する運用の一部を
全社的に変更しました。

当社は卸部門と製造部門があり、
品目や在庫に関する運用について
旧システムからの卸メインの考え方を
踏襲していました。

製造部門での要望や管理を
よりわかりやすく実現するために、
手配時の運用を一部変更しました。

電脳工場は、継続的改善が可能です。
とってもありがたいです。

恥ずかしいことですが、当社では
初めから全てを完璧に揃え、運用することが
できなかった部分が随所にあります。

それでも問題なく運用でき、
なおかつ、より使いやすく変更が可能。

電脳工場のこの柔軟さに助けられつつ、
私どもも会社として成長していけるはずです！

2006年07月11日

導入経験紹介

電脳工場導入をご検討中のO社様と、
ＮＥＣネクサソリューション様、
エクス様が、来社されました。

当社での導入経験のお話をさせて頂きました。
お恥ずかしい失敗談も・・・。

O社様を始め、皆さんの今後の
お役に立てれば嬉しく思います。

エクスさんには
本当に多趣味な方が揃ってらっしゃるようです。
電脳工場とは別にも、話が弾みました。

2006 年 07 月 12 日

THE　電脳マニア・ル・・・る？

先週、当社の尾道営業所で通信トラブル発生。
電話で応対、応急処置で解消したのですが、
抜本的な原因除去のため尾道へ行ってきました。

そこで発見！当社の電脳マニアを。

導入当初より、尾道の方々には電話や FAX での
応対が主で、なかなか足を運べずにいたのですが、
とても熱心に電脳工場に取り組んでくれていました。

今日、トラブル対応後に話を伺っていると、
「こんなものを作ったんですよ…」と
出してきてきれたのが、なんと、
担当者自らが書き上げ、まとめた、
「電脳工場操作マニュアル」。



実際に業務で必要な処理について、
条件が異なる場合の注意点等も記載された、
カラフルなマニュアルでした。



涙が出るほど、感動モノです！

早速頂いて来ました。
一担当者の、この心意気にお応えできる事務局で
ありたいと思います。

ところで、今日の瀬戸内海はとっても穏やか。
夕凪の海としまなみ海道です。

「電脳マニア」が作ったマニュアル＝「電脳マニアル」
「電脳マニア」になること＝「電脳マニアる」

尾道でマニュアルを作ってくれた彼女は
元々、かなりの「電脳使い」。
当社認定、電脳検定１級です。

今回のマニュアルで、
彼女は当社認定「電脳初段」に格上げ間違いなしです。

2006 年 07 月 13 日

相互リンク

ＮＥＣ様運営、「Factory-ONE 電脳工場」のご紹介ブログ、
「生産管理システム「電脳工場」紹介ブログ（NEC）」
に、このたび、リンクさせて頂きました。

今後もよろしくお願い致します。

2006 年 07 月 14 日

えひめＩＴフェア

7/14、15 で「えひめＩＴフェア」が
開催されており、早速、行ってきました。

NEC 様のＩＴフェア併催の
「デジタル文書のセキュリティ」セミナーにも
参加してきました。

新しい発見もあり、充実していました。

2006 年 07 月 18 日

命名「デブ」

本日立ち上げたサーバの通称、デブ。
もちろん「Developer」の「deve」。

決して、いろんな意味があるわけではないです。

2006 年 07 月 20 日

内部環境監査



今日は、ISO14001 の内部環境監査。
みんなで頑張りました。

2006 年 07 月 21 日

品質の定期審査

本日は ISO9001 の外部審査です。
日々の品質向上努力や改善状況を
確認して頂きました。
もちろん「電脳工場」はそのツールの１つ。

もっともっと、
現場の皆さんの負荷が軽減できるよう
様々な分析や資料作成等、
今まで以上に電脳工場を活用していきたいと
実感しました。

画面にほえろ！



「おおっ、できた～！」

Bugzilla の CGI が動かず、格闘 12 時間。
Apache が原因かと思っていた。
濡れ衣をかけられた Apache の httpd.conf は
原形をとどめず、部長以外誰もわからない。

DNS も容疑者としてあげられていた。

まずは「Ping localhost」から始まった。
通っている。

次に「Ping xxx.xxx.xxx.xxx」。
通った。

その後、他の端末から「Ping xxx.xxx.xxx.xxx」。
ネットワーク異常なし。

Apache のデフォルト画面表示にチャレンジ。

表示できた。

Bugzilla のディレクトリに「test.html」を作成。
表示できたっ。

最後は CGI。
Bugzilla のディレクトリに「test.cgi」を作成。
実行できたっっ。

原因は・・・。
Bugzilla の「index.cgi」と判明。
ソースを読む。
１行目のオプションパラメータに異常あり。
変更してみた。
（理由は不明）
動いた・・・。

よく考えてみると、実行時のエラーメッセージに
「１行目に異常あり」とのメッセージあり。
見落としていた。

Linux のエキスパート誕生の瞬間です。

糖分補給の今川焼きを食べながら
吠えまくっています。

本人談。
英文が「模様？」に見えてきた。

とてもお疲れのようです。

「模様辞典」
怒っている模様：Not Found!（豆が欲しいか、そら、やるぞ）
悲しい模様：Server Error（職務放棄？、コンピュータが羨ましい）
ほめられている模様：OK!（それだけかっ！）
対応に困る模様：error（何のエラー？）
危険な模様：aborted（流産かいっ）

Posted by 電脳１号　　2006 年 07 月 21 日 21:27

現地対応不可能の模様：ServiceMan Call（小林さん来て！）

2006 年 07 月 26 日

機能改善データベース

電脳工場をメインとする当社の全社トータルシステム。
稼働から８ヶ月、操作にも慣れ、
いろんなことが見えてきました。

そして、今週から
「機能改善データベース」を立ち上げました。

これは社内の様々な改善提案、要望を収集、
対応状況、進捗等、管理するためのシステムです。

先日立ち上げた通称：デブサーバで
先日 12 時間格闘したシステムが動いています。

すでに案件は 50 件以上！

回線のスピードアップ要望から
「なるほど～」と納得する現場ならではの運用案など、様々。

１つ１つ対応検討中です。

2006 年 07 月 28 日

お気に入りメニュー

電脳工場では、表示されるメニューを
端末毎で設定できます。

当社は今まで全社統一のメニューで
運用してきました。

稼働後約９ヶ月、各担当者、部署ごとでの
処理や作業フローが確定してきました。

必要な処理だけを厳選した画面や
よく使う処理を集めたメニュー、等、
部署や担当者の希望によって、
メニュー設定をすることにしました。

その名も「お気に入りメニュー」。
（そのまんまっ！）

作業フローに従って設定するので、
担当者の負荷軽減につながるとともに、
作業の流れの再確認になると、いいな、と
思います。

2006 年 07 月 31 日

見直し

「機能改善データベース」が稼働し、
部長を中心に、各事業所や部署にて
ヒアリングを開始しました。

よくよく聞いてみると、
私たち事務局の認識不足で、
本来の手順が伝わっておらず、
手間のかかる運用をされていたり、
今まで使っていなかった機能で
作業軽減できることが判明したり・・・。

もちろんカスタマイズの必要な案件も
たくさんあります。

「ＰＤＣＡ」の
まさに「見直し」です。

2006 年 08 月 02 日

在庫とは？勉強会

実地棚卸しに向けた、勉強会を開始しました。
詳細な話に熱が入り、気が付くと 21：00 を
回っていました。

電脳工場のみならず会社にとって骨子となる
「在庫管理」。

今後もみんなで話し合い、高めあいたいと
思う時間でした。

2006 年 08 月 08 日

現場

先日、コンサルタントの方にお会いしました。

その方曰く、
「現場を知らなきゃコンサルタントはできません」
いくら本で知識を得ても現場を知らなきゃダメ、とのこと。

やっぱり現場が大事なんですね。

2006 年 08 月 10 日

棚卸はなぜ必要か

実地棚卸に向けた第２回勉強会。

棚卸の必要性について学びあいました。
当社の在庫の実情や分析ツール、
手法などにも話は広がりました。



すっかり夏です。
ボスが育てた朝顔もキレイに咲いてます。

2006 年 08 月 16 日

高校野球

今日は愛媛県勢の試合ということで
ついテレビにかじりついています。

只今、延長戦。
悔いのないよう、頑張ってもらいたいものです。

ところで、最近教えてもらったのですが、
野球のスコアボード、
これも「見える化」の１つだそうです。

そういえば、大きなボードが
イヤでも目に入るように掲げられ、
現在のスコアだけでなく、
各回のスコア、
誰がどこを守っているのか、
エラーやヒットの数など、
いつでも、だれでも、どこからでも
確認できます。

「見える化」という手法は
生産現場だけのものではなく、
それによって、
迅速に戦略を立てることができ、
考えることができる、
それが大事だとのこと。

野球のルールもよくわかっていない１カメ、
高校野球をそんなふうに観戦しています。

2006 年 08 月 19 日

みんなで



事務局みんなで
食べ過ぎです。

Posted by カメちゃん　　2006 年 08 月 20 日 00:47



みなさん、本当に..
たっ、食べ過ぎですっ‼
お皿の枚数がハンパぢゃないっ

必死です

2006 年 08 月 20 日

電源工事中



業務拡大のためか、
電力の使いすぎか…。
社長の監督のもと
急きょ工事中。

家内制手工業　　その２





2006 年 08 月 21 日

KJ 法



改善要望の案件を KJ 法を使って整理中。

KJ 法：
新しい知識や考えをまとめ、作り出す手法の１つ。

まだ、数日かかりそうです・・・。

2006 年 08 月 22 日

ＯＢＣ主催「新会社法セミナー」

いつもお世話になっているＯＢＣさん主催の
新会社法のセミナーへ参加しました。

すでに当社で導入している

「資金繰りの達人」のサブセミナーもあり、
新しい発見もありました。

いいとこどり？

改善要求の案件精査のため、
みんなで会議室にこもりました。

今回は卸のシステムに詳しい方に
アドバイザーとして参加して頂き、
当社の方向性だけでなく、
ユーザー側の使い勝手や
本来の業務と実際の業務のギャップ、
システムでどこまで手助けができるのか、
等々・・・、
案件の精査作業だけでなく
考え方なども示唆頂きました。

いろんなものの「いいとこどり」で
システムだけでない、改善が期待できそうです。

2006 年 08 月 25 日

エクス中国支店



2006 年 08 月 28 日

案件の解決

改善提案の再聞き取りのために
２カメが東予工場へ行ってきました。

実際に画面を使って操作することで、
案件内容（本当にやりたいこと）の
再確認ができたと思います。

操作方法や標準機能で解決できる内容や
更に便利になるところもあり・・・。
当社の運用にあわせて機能強化が
必要なところもあります。

8/25 のエクス中国支店では、
Factory-ONE の講習をうけてきました。

F1 で実現できていることもたくさんあって、
新しい発見がたくさん。
楽しい１日でした。

2006 年 08 月 29 日

戦闘糧食

栄養ドリンク、10 本入り×5 箱×4 ケース。

たっぷり 200 本。
見ているだけで「元気」が出そうです。



※１回１瓶を１日１回服用して下さい。

普段からお世話になっている、
置き薬の富士薬品さんからの差し入れ。

ありがとうございます！

2006 年 08 月 30 日

人体所要量計算？

ＭＲＩ：
磁気共鳴画像（Magnetic Resonance Imaging)。
中に入ることで身体のあらゆる部位を検査する、
あれです。

事務局の一員、Kは、ＭＲＩとＭＲＰが
混じってしまっているようです。
そう、それは、
「人体所要量計算」。

きっと、
在庫管理されずに入庫してしまい（暴飲暴食)、
死蔵在庫品（脂肪）になってしまったものが
たくさんあることでしょう。
（恐ろしいことに、事務局みんなにその可能性が・・・）

やっぱり、在庫管理は大事です。

2006 年 09 月 05 日

実るほど頭を垂れる・・・

本日の午前中に当社で導入している奉行シリーズの
OBC：オービックビジネスコンサルタントさんが
来社されました。

いろいろなお話をさせて頂く中で、
「何らかの恩返しができれば」との思いで
仕事に取り組まれているとのこと。

さすがです。

午後から、いつもお世話になっている（なりっぱなしの）
富士ゼロックス四国さんが来社されました。

ゼロックスさんもいつも
「信頼を頂ければ」ということを仰います。

まさに
「実るほど頭を垂れる稲穂かな」

見習わなくてはいけません。

OBC さんは広島からいらっしゃいました。
最近には珍しく今日は朝から雨が降っており、
お足元の悪い中お越し頂きました。

ありがとうございました。

2006 年 09 月 06 日

千客万来

昨日に引き続き、
本日もたくさんのお客様が来社されました。

その中でもやはり、
電脳工場の話題がつきません。

2006 年 09 月 07 日

光が届く！

朗報です！

ブロードバンドに見放された、当社の東予工場。

このたび、STNet さんの光サービスを
敷設してもらうことに決定しました～！

「光」です！

STNet さんは、当社の抱えるこの大きな問題に、
様々に検討をして下さいました。
ありがとうございました。

こんなに早く、東予工場に光が届くとは
予想していませんでした。
現状より 250 倍以上の帯域確保です。
あわせて、ネットワークの整備・整理を行う予定。

これによって、当社が実現している、
富士ゼロックスさんの複合機を利用した、
社内間無料 FAX は、カラーや高精細データで
図面もバッチリやりとりできます。

当社の業務改善にも多大な貢献となること
間違いなし。
１日も早い開通が楽しみです。

STNet さん、ありがとうございました！

NTT さんの「まとまったご希望」は
何度もあげさせて頂いていたのですが、
なかなか「まとまらない」ようです。
千単位もの世帯が、その地域にないんですから
仕方ないですね。

顧客管理

当社では、ＦＡ用パソコンも製作しています。
実は１カメも、女工さん？として
何台か携わっていたりします。

その１つの部品の初期不良のため、
ロムウィンへ連絡を取りました。

この案件での直接のお取引はないものの、
現場設置が明日、不良発見が本日という
差し迫った状況で、急遽ご無理をお願いしたのです。

あわててのお電話。
当社の社名・電話番号のみお伝えした後、
対応をお願いし、電話を切りました。

その後しばらくして、
当部署宛にロムウィンからFAXが。

私たち一同、
「なぜ？どうやってわかったの？」

当部署は4月開設。
特にFAX番号は4月から新設のもの。
どうしてご存じなんでしょう？

不躾ながらロムウィンの担当者にお伺いしてみました。

実は、当部署は6月頃に全くの別件で、
NEC PC98の互換機をデモ機としてお借りしていたのです。
その時の顧客情報から、FAXを頂いたとのこと。

顧客管理は当たり前のことですが、
その当たり前が、当たり前にできることは
なかなか難しいことです。

すごいです。
ちょっと感動です。

急ぎの対応にもお応えして頂きました。
ありがとうございました。

2006年09月12日

「誠実」「信用」は無限の資本なり

このタイトル、これは当社の社訓です。

「誠実」「信用」は無限の資本なり

入社以来、毎朝の朝礼で唱和しています。

このたび、当社も会員である
松山商工会議所の会報に、
トップインタビューとして当社の社長が
掲載されました。

その中にこの社訓の由来が載っていました。

創業当時に携わった工事で、必要な部材が届かず、
夜中に車を走らせ、四国九州間を往復、
お客様にご迷惑を掛けることなく、
工事が間に合ったそうです。

その時の社長の行動を
「誠実」だと認知して頂き、
「信用」を頂くきっかけとなった、とのこと。

このようなエピソードがあることを
社員でありながら私は知りませんでした。

この社訓に込められた「思い」を
私たち社員は体していかなければならない、と
身が引き締まりました。

社長のご長男である部長曰く、

「昔から 100 回くらい聞いても
教えてくれなかった会社名の由来が
あっさり書いてあって、
出版社にジェラシーです:-）」

2006 年 09 月 15 日

「信頼される」とは

当社は富士ゼロックスさんの複合機や
プリンタを使っています。

ゼロックス製品の消耗品は
当日 11：00 までに注文すると当日配達
それ以降の時間だったら翌日に配達してくれます。
（ありがたいです～）

先日のこと。広島にある営業所で
発注先を間違えて、消耗品発注してしまいました。

間違っているとは思わず、
待っても待っても来ないので、
当社から担当の松山へお電話をしました。

その中でこちらのミスが判明。

もう時間も遅かったのですが
富士ゼロックス四国-広島間で連絡を取って頂き、
翌日、朝一にお届け頂きました。
（多分、始業前です）

こちらのミスにもかかわらず、
当社にも何度もご連絡を頂きました。

いろんなことを信頼してお願いできます。
本当にありがとうございました。
ご迷惑をおかけしました。

2006 年 09 月 20 日

電脳工場のご縁

当社と同じ頃・・・昨年 10 月に電脳工場を導入、
稼働されているＨ社様が来社されました。

電脳工場が稼働してちょうど１年。

Ｈ社様と実際の運用について情報交換させて
頂きました。

参考にさせて頂きたいこともたくさんありました。

当社も１年を経て、更に電脳工場を進化させたいと
思います。





棚卸手順策定中

先月から購買課と事務局を中心に
期末実地棚卸しに向けた会議を
重ねています。

前回は、取締役、参事が、
今回は常務が参加され、
様々にお知恵を頂きながら、
策定を進めています。



2006 年 09 月 22 日

棚卸手順説明会

各事業所の、在庫担当者の方々が参加しての
棚卸説明会を行いました。

今まで策定、検討してきた内容の、確認です。

卸部門と製造部門での疑問点や
棚卸しだけでない、今後の運用など
活発に、前向きな、有意義な時間でした。



期末で忙しくなってきましたが、
棚卸もみんなで頑張って、
今期を完結させましょう！

2006 年 09 月 25 日

光引込の調査

STNet さんが光回線引込のための調査に
来られました。

やっと当社の東予工場に「光」が届きます。

実際の工事はまだ先ですが、
着実に、高速化が図れます。

2006 年 09 月 26 日

エックス化

今月末、当社全拠点に XEROX 配備が完了します。
完全エックス化の完了です。

今まで一部拠点では利用できなかった、
社内無料 FAX（Scan to Print）が全面利用可能。

12 月の STNet 光回線敷設もあわせ、今後は、
A3 カラーの図面でも、600dpi の高画質で
バッチリ送受信できます。
もちろん、スキャンデータのまま送信すれば、
紙の使用を抑制、地球環境にもやさしい。

電脳工場だけでない、業務そのものの
改善が図れます。

楽しみ！！

2006 年 09 月 29 日

今期末実地棚卸前夜

明日は、電脳工場が稼働して１年の、
期末実地棚卸です。

電脳工場の、棚卸前の在庫締処理や
明日の棚札出力、その他準備作業中。

2006 年 09 月 30 日

実地棚卸速報



キレイに棚札で確認できました。
ここは松山工場。
すでに通称「信号看板」というカードを運用。
毎日の行き届いた運用のおかげで
棚卸しもスムーズに完了できました。

実地棚卸作業その２



ここも松山工場。
１カメこと私もお２人に混ざって
カウント作業をしました。
それを見てか、
製造本部の部長が軍手を
持ってきてくれました。
ありがとうございます。

棚卸充電中



製造本部の棚卸しは定時に完了。
その後、新居浜支店の棚卸しに合流。
着いてすぐに充電しました・・・。

棚卸入力中



あと少しで１０月…。

実際の、電脳工場上の数値と
実地棚卸での数が異なると、
再度数え直し、
その差異の原因を追求。

手応えのある棚卸し作業でした。

2006 年 10 月 02 日

40 期

当社は 10 月で 40 期を迎えました。

電脳工場も、稼働１年。
やっと１歳です。
これからもっともっと
成長させていきたいと思います。

早速、何点かの運用を変更しました。

2006 年 10 月 05 日

棚卸し風景・・・広島



9/30 に行った、実地棚卸。
広島営業所での作業風景が届きました。

１点１点、差異がどこにあるのか、
何が原因だったのか、
すべて調査して頂いたそうです。

当社事務局認定：電脳初段、
電脳使いの所長ならではの
なせる技です。

おかげさまで、40 期を、電脳工場も
正しい在庫で迎えることができました。

2006 年 10 月 11 日

お客様を思う気持ち

急ぎで発注したものがありました。
欲しかったのはブルー。
届いたのはグリーン。

よくよく確認すると、１カメこと私が
購買に依頼した時に色の指定を忘れていたのです。

購買担当も「急ぎ」と言う言葉でそのまま発注。

多分、メーカーが気を利かせて、
最終の発注と同じ色を届けてくれたようです。

本来欲しかった色は異なりますが、
その仕入先で顧客の管理がしっかりと
なされていることを実感しました。

本日の昼食はいつもの喫茶店で酢豚ランチ。
しいたけ嫌いの２カメ。
そのお皿には、しいたけが一切れたりとも
入っていませんでした。

スゴイ。

顧客管理という言葉になると難しいですが
こういうお客様を気遣う「気持ち」が
大事なんだな～と、実感しました。

とはいえ、色を指定してなかったのは私のミス。
社内設備のどこかで使わせてもらいます・・・。
（ごめんなさいっ）

電脳工場のご縁 Part2

高知のＳ社様が来社されました。
電脳工場のご縁です。

当社の運用方法や今後の展望、
Ｓ社様からのご提案など、
楽しい、有意義な時間でした。

遠いところ足をお運び頂き、
ありがとうございました。

2006 年 10 月 12 日

配線工事中

松山工場内での LAN ケーブル敷設工事中。
業務改善を含めた、レイアウト変更に伴う工事です。

例の、グリーンを使わせてもらいました。





配線工事休憩中

松山工場で咲いていました。
癒されますね～。
さあ、もう一息っ。

2006 年 10 月 13 日

工事担任者資格

私たちの部署は、その発足当時から、
通信通話にかかる社内配線（ネットワーク）工事も
担当してきました。

端末設備等を接続するネットワークについては
工事担任者の資格を要します。

昨日の LAN 配線工事、これは、
ブロードバンドインターネットや
IP ネットワークなどのデジタル回線に
端末設備等を接続するための工事であり、
その工事に必要な「デジタル１種」資格を
私たちのボスが持っています。
（今は DD 種って呼ぶらしいです）

実地に誠実に、自ら工場の壁に登って、
法令順守の下、安全に行いました。

今回の配線工事は LAN だけでなく、
電話の移設工事もあります。
これは、アナログ電話回線及び ISDN に

端末設備等を接続するための工事であり、
この工事に必要な資格は「アナログ種」
（今はAI種）です。

１カメこと私は外線50回線内線200回線までの
工事ができるアナログ２種の資格を持っています。

今回の社内の引っ越しでは、
既設の回線の複雑さや２拠点での同日工事など
諸般の事情から、以前より当社を担当している
業者へお願いをしました。
（１カメの出番なしです）

いつもは休日を返上して行っている工事ですが、
平日の、工場が稼働している中での工事となりました。
現場で働かれている皆さん、
大声でかけ声をかけたり、ケーブルを長々と
引っ張ったりと、業務中に失礼しました。

本日も引き続き・・・ガンバリマス。

配線工事その２日目

デジタル１種のボス自ら作業中





高所での工事

高所恐怖症には務まりません…

2006年10月14日

引き続き・・・工事中

引き続き松山工場の工事と
一部の営業本部移転に伴う工事を
本日も行っております。

１カメは、週明けの会議資料作成のため
事務所にお残りで、電脳工場と対峙。

電脳工場は様々な帳票をCSVやEXCEL、TEXT等
データに落とせます。
EUCオプションを使えば、ACCESSで抽出も可能。

会議用資料など分析資料を作成するのには
とっても便利です。

この、かゆいところに手が届くカンジが
電脳工場の良さですね〜。

こんなこともやってます

リペア中です。



2006 年 10 月 15 日

電話工事

休日返上、電話工事の立会をしています。
これは本社。





工場側工事開始

本社側の端末移設と増設完了。
工場の移設作業開始です。
工場内は広い上、
クレーンなどの設備があり、
元の設置場所の事務所解体もあり、
簡単には行きません。

工場内の端末移設

工場内で工事の立会を続けています。
本日はお休みなので、気兼ねなく、
工場内を散策。

いろんな製造物、仕掛の品、部品等に
電脳工場から出力された「指示書」や
「検査表」、その他図面などが
貼付されています。

普段と異なり、１つ１つじっくり
見て歩きました。
結構、楽しいものです。

ところで、電話端末の移設工事は、
プロの方でも夕方までかかるのですから
私たちが LAN 配線工事にまるまる３日間も
費やしたのも致し方ありませんね・・・。

2006 年 11 月 02 日

松山工場事務所

事務所の再編中





撤去

2006 年 11 月 06 日

松山工場事務所再編



2006 年 11 月 08 日

株式会社エクス本社訪問

11/6、１カメ＆２カメが当社松山工場の
LAN 配線をしていた頃、
（電話回線はまたしても業者にお願いしました）
部長＆ボスは大阪出張、
エクス本社へお伺いしておりました。

当社のシステムその他、
有意義なお話ができたようです。

そして・・・
ボスたちはエクス本社近くの
「上等カレー」を堪能したそう。

うらやましい・・・。

2006 年 11 月 10 日

ISO14001 定期審査

昨日、本日の２日間、
環境 ISO14001 の定期審査でした。

私たち事務局＝情報システム部が、
本社の建物から移動したので、
その分、対象範囲を拡大。

今までは１日で終わっていた審査も
1.25 日に拡大されました。

当部署の審査では「電脳工場」は
環境に「有益な側面」であると、
お話ししておきました。

やっと終了しましたが、
これから、是正と今後の運用を検討します。

まだまだ「ISO が死因（忙しいん）」です。

2006 年 11 月 17 日

原価計算

本日、XEROX さんが来社されました。

当社の電脳工場や
DocuWorks を使った電子図面の管理など
お話をしました。

テーマになったのは「原価計算」。

今更ですが、大変奥深いことを
改めて実感しました。

2006 年 11 月 20 日

Factory-ONE 電脳工場

Factory-ONE 電脳工場



2006 年 11 月 22 日

光回線工事

松山工場で、STNet さんの光回線の
工事が行われました。

休み明けには私たち事務局のいる、
情報システム部にも光の工事が
行われます。

その後、ブロードバンドに悩まされた、
東予工場にも（やっと）光が届きます。

以前にもブログで報告しましたが、
試算上、最大で２５０倍に高速化されます！

楽しみですっ。

この日、残業を終え、22 時前、
私たちはすっかりお腹を空かせて、
帰りがけに食事に寄りました。

たまたま隣のテーブルに、
なんと、この日、松山工場の回線工事に
来てくださった方が！

松山って狭いです・・・。

2006 年 11 月 25 日

千客万来

昨日（11/24）は、
「電脳工場」開発元の㈱エクスさんが来社され、
私どもの事務所はもちろん、松山工場へも
ご案内させて頂きました。

遠いところ、誠にありがとうございました。

ちょうど、私たちのいるビルは
STNet の光回線工事もあり、
たまたまお越し頂いた方もいらっしゃり
大変にぎわいました。

2006 年 11 月 29 日

OBC 様来社

昨日（11/28）、
OBC 様と取材会社の方が来社されました。

当社は電脳工場とともに、
勘定奉行、給与奉行、人事奉行を
全社トータルシステムとして

導入、運用してきました。

生産管理システム電脳工場での
卸売の機能運用や
各システム間の連動のための、
カスタマイズだけでない、
コードの採り方や運用面など
旧システムからの乗換と導入にあたって
留意してきた点、その成果、
今後の展望など、
お話しさせていただきました。

パッケージソフトと言えども、
どのシステムも高機能で、
当社においても使い切っていないな、と
改めて感じました。

まだまだこれから。
もっともっと使いやすく、便利に、
そして精度を UP していきたいと
思います。

2006 年 12 月 06 日

勘定奉行の勉強会

12/4、寒い中ではありましたが
広島より OBC 様にお越し頂き、
勘定奉行の指導を頂きました。

当社はすでに勘定奉行を運用していますが、
情報システムの私たち事務局が
実際のところをあまりわかっておらず・・・。

実際にご指導頂くと
知らなかった機能もあり、
目からウロコでした。

ありがとうございました～。

2006 年 12 月 07 日

師走

12 月、年末調整の時期です。
本日はＯＢＣ様開催の年末調整セミナーのため
給与担当者と事務局のＨが岡山に行っています。

２カメは、昨日からエクス中国支店の皆様に
お世話になっています。

部長は別件で海外出張中。

ボスと１カメがお留守番です。

師走・・・師匠でなくても
走り回っている私たちです。

2006 年 12 月 15 日

光開通工事中

ブロードバンドに見放されていた当社の東予工場。
STNET さんのおかげで、光開通です！



2006 年 12 月 19 日

光で高速化が実現

すごいですっ。

当社の東予工場に光が届き、
実測値で、
下り回線が 57 倍
上り回線が 183 倍
という高速化が図れました！

STNet さん、ありがとうございました！

2006 年 12 月 20 日

御礼

「生産管理システム【電脳工場】導入記」は、
ちょうど２年前、2004 年 11 月に始まりました。

約１年間にわたる導入作業、
その後１年間の運用の様子を
個人的に書いてきました。

本日で、導入記（導入してから記）ブログは、
完結とさせて頂きます。

今までこのブログを見に来て下さった方々、
本当にありがとうございました。
感謝致します。

また、社内外にあって
一緒に悩み、応援して下さり、見守って下さった、
たくさんの方々、本当にありがとうございました。

それから、
事務局のみんな、お疲れサマ！ありがとう。

任務完了

事務局メンバー紹介
ボス　（2000 年 10 月入社）
１カメ（2002 年 04 月入社）
２カメ（2003 年 08 月入社）
ＨＫ　（2000 年 11 月入社、2005 年 2 月事務局合流）

ボスは、2001 年度に
受講者数延べ 2000 名の IT 講習会を実施
１カメはその時の派遣講師でした。

事務局メンバーが入社した当初、
当社のインターネット環境は WAN なし。
本社・松山工場 128kbps 専用回線、
インターネットサーバは懐かしの「コバルト cube」。
（文字通り、四角くて青かった）
新居浜支店は 64Kbps 専用回線、
東予工場・広島営業所はダイヤルアップ。
OA 系サーバ（購買管理システムのみ稼動）は独立型で
本社・経理・松山工場・東予工場・新居浜支店・広島営業所に
それぞれ１台設置、夜間に INS64 のダイヤルアップ接続で
同期を取って（コピーして？）いました。

IT インフラ整備の過程で
各拠点の OA 系とインターネット系 LAN2 系統を
ひとつの LAN に統合。
当時 ADSL でブロードバンド化（今は全拠点光化完了）し
IP-VPN で WAN を構築、全拠点で、どの PC でも
インターネットが出来るようになりました。

その後、WINS サーバの導入で拠点間で
ファイルの共有を可能に。

このインフラを利用して、社内間の複合機で
VPN 経由で、FlowService サーバを立ち上げ 、
「スキャン to プリント」を実現、
無料で高精細の FAX 送受信を行っています。

一方、預かり図面や技術資料を社内一元管理できるよう
電子化ファイリングシステムとして「idDESK」を稼動、
全社どこからでも必要な図面が閲覧できます。

YAMAHA より RT56v が発表されたと同時に
社内間に電話通話を IP フォン化し
FAX 通信コストのみならず通話コストの削減にも成功。
（現在は、当初費用の半額まで削減できました）

ISO14001 の導入に際しては、「電子化」をキーワードとして、
マニュアルや記録を「ASTRUX」で管理し無事認証取得。
マニュアルや記録類の管理負担に大きく貢献しています。

公衆系に IP フォンのサービスが開始された時も
すかさず契約。
OCN のドットフォンと YAMAHA の RT57i が大活躍しました。

ハードでは、リース切れのリプレースを期に
複数分散していた購買管理システム OA 系サーバを
複数 DB を１台に統合し集中管理として
リプレース経費を抑えることも行いました。

社会の波が ADSL から B フレッツに変わると同時に
早々に「ひかり化」を実施。
ADSL の上り回線の速度では VPN での WAN はやはり
重すぎました・・・。

全社にグループウェア「サイボウズ」導入し、
ワークフローのインフラも整備できました。

製造部門からの強い要望もあり、

実際原価の把握のため「電脳工場」プロジェクト発足、
後はブログの足跡が示すとおりです。

IT 基盤として
「計数管理化」
「紙の電子化」
「通信コストの削減」
など、中小企業では最高レベルの整備が
「東予工場の光化」で完了したと自負します。

任務完了。

器が出来たのであるから
次はその器をどう活用するか
が、これからの勝負です。

完結

生産管理システム【電脳工場】導入記（導入してから記）

～　第 4.0 版　～

http://blog.livedoor.jp/dennou_aiken/
2004 年 11 月開始から 2006 年 12 月末日までのブログを再構成

発行人　　亀岡尊乃美（１カメ）

生産管理システム【電脳工場】導入記（導入してから記）ブログアドレス
http://blog.livedoor.jp/dennou_aiken/

再配布権を「㈱広島情報シンフォニー」に許諾しております。

連絡先：㈱広島情報シンフォニー　ソフトウェア営業部（岡田）
TEL（082）222-8211 E-mail ： okada@symphony.co.jp